

大学番号：069

注3

事前伺い

[平成30年度設置]

計画の区分：学部の設置

注1

香川大学 創造工学部

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 香川大学
平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 創造工学部

職名・氏名 カチョウホ サ シライ オサム
課長補佐 白井 修

電話番号 087-864-2038

（夜間） 087-864-2038

F A X 087-864-2031

e-mail kojimuth1@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学新設の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

創造工学部

<創造工学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	40
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	41
5. 教員組織の状況	44
6. 留意事項等に対する履行状況等	68
7. その他全般的事項	69

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 香川大学

(2) 大学名

香川大学

(3) 大学の位置

〒761-0396
香川県高松市林町2217-20
(〒760-8521
香川県高松市幸町1-1)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(カケヒ ヨシユキ) 笈善行 (平成29年10月)		
理事	(ヤマシタ トシアキ) 山下明昭 (平成29年10月)		
学部長	(ハセガワ シュウイチ) 長谷川修一 (平成29年10月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
創造工学部 創造工学科 学士(工学)	工学関係	4年	330人	3年次 20人	1,360人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平均入学定員 超過率	備考
	平成30年度 4月入学	平成30年度 その他の学期		
A 入学定員	330人	-人	1.05倍	
	(-)	(-)		
	[若干人]	[]		
志願者数	1,106	-		
	(-)	(-)		
	[11]	[]		
受験者数	880	-		
	(-)	(-)		
	[8]	[]		
合格者数	382	-		
	(-)	(-)		
	[3]	[]		
B 入学者数	347	-		
	(-)	(-)		
	[3]	[]		
入学定員超過率 B/A	1.05			

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ 「春季入学」、「その他の学期」については, 各国際連携学科の入学時期に合わせて表を修正してください。
 (例) 「春季入学」→「4月入学」, 「10月入学」等
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度 平成30年度		備 考
	4月入学	その他の学期	
1年次	347 [3]	- [-]	
2年次	- [-] (-)	- [-] (-)	
3年次	- [-] (-)	- [-] (-)	
4年次	- [-] (-)	- [-] (-)	
計	347 [3] (-)		

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ 「春季入学」、「その他の学期」については、各国際連携学科の入学時期に合わせて表を修正してください。
(例) 「春季入学」→「4月入学」、「10月入学」等
 - ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数 (b)	退学者数 (a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	347 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
合 計	347 人	0 人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(0人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数 (a)}}{\text{平成30年度の在学者数 (b)}} = \frac{0}{347} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<創造工学部 創造工学科>

(1) -① 授業科目表 (全学共通科目 (各コース共通))

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通科目	主題A「人生とキャリア」 人生とキャリア	1-2 ①② ③	1			1	1					14	
	主題B「現代社会の諸問題」	歴史の中の21世紀	1-2 ①② ③④		1								7
		グローバル社会と異文化理解	1-2 ①② ③④		1								24
		情報とコミュニケーション	1-2 ①② ③④		1		2						1
		文化と科学・技術	1-2 ①② ③④		1		1	3					12
		生命と環境	1-2 ①② ③④		1								8
		人間と健康	1-2 ①② ③④		1								37
	主題C「地域理解」	地域理解(基礎)	1 ②④	1			1						1
		地域理解(講義)	1-2 ①② ③④		1		4	2					6
		地域理解(実践)	1-2 ①~ ②③ ~④		2		4	2	1				12
学問基礎科目	書物との出会い	1-2 ①~ ②		2								15	
	自然科学基礎実験	1-2 ③~ ④		2		2						3	
	哲学	1-2 ①~ ②③ ~④		2								2	
	論理学	1-2 ①~ ②		2								1	
	倫理学	1-2 ①~ ②		2								1	
	芸術	1-2 ①~ ②		2								3	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通科目	主題A「人生とキャリア」 人生とキャリア	1-2 ①② ③	1				0	0				17	
	主題B「現代社会の諸問題」	歴史の中の21世紀	1-2 ①② ③④		1								8
		グローバル社会と異文化理解	1-2 ①② ③④		1								11
		情報とコミュニケーション	1-2 ①② ③④		1		2	2					4
		文化と科学・技術	1-2 ①② ③④		1		2	2					21
		生命と環境	1-2 ①② ③④		1		1						14
		人間と健康	1-2 ①② ③④		1								21
	主題C「地域理解」	地域理解(基礎)	1 ②④	1			1						1
		地域理解(講義)	1-2 ①② ③④		1		4	2					12
		地域理解(実践)	1-2 ①~ ②③ ~④		2		3	1	1				10
学問基礎科目	書物との出会い	1-2 ①~ ②		2								17	
	自然科学基礎実験	1-2 ③~ ④		2		2	1					5	
	哲学	1-2 ①~ ②③ ~④		2								2	
	論理学	1-2 ①~ ②		2								1	
	倫理学	1-2 ③~ ④		2								1	
	芸術	1-2 ①~ ②		2								3	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	学問基礎科目	心理学	1-2 ①~ ②③ ~④	2								5
		社会学	1-2 ①~ ②③ ~④	2				1				2
		教育学	1-2 ①~ ②	2								1
		歴史学	1-2 ①~ ②③ ~④	2								3
		文学	1-2 ③~ ④	2								1
		言語学	1-2 ③~ ④	2								1
		法学	1-2 ①~ ②③ ~④	2								3
		政治学	1-2 ③~ ④	2								1
		経済学	1-2 ①~ ②	2								1
		経営学	1-2 ③~ ④	2								1
		数学	1-2 ①~ ②③ ~④	2			5		2	1		4
		地学(講義)	1-2 ①~ ②	2			2			1		2
		地学(実験)	1-2 ③~ ④	2			1					2
		物理学(講義)	1-2 ①~ ②③ ~④	2			5		1			2
		物理学(実験)	1-2 ①~ ②③ ~④	2			1	1		3		1
		化学(講義)	1-2 ①~ ②③ ~④	2			1					3
		化学(実験)	1-2 ①~ ②	2			1					3
		生物学(講義)	1-2 ①~ ②③ ~④	2								13
生物学(実験)	1-2 ①~ ②	2								2		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	学問基礎科目	心理学	1-2 ①~ ②③ ~④	2								6
		社会学	1-2 ①~ ②③ ~④	2						1		2
		教育学	1-2 ③~ ④	2								1
		歴史学	1-2 ①~ ②③ ~④	2								3
		文学	1-2 ③~ ④	2								1
		言語学	1-2 ③~ ④	2								1
		法学	1-2 ①~ ②③ ~④	2								3
		政治学	1-2 ①~ ②	2								1
		経済学	1-2 ③~ ④	2								1
		経営学	1-2 ③~ ④	2								1
		数学	1-2 ①~ ②③ ~④	2				4		4	1	4
		地学(講義)	1-2 ①~ ②	2				2	1			2
		地学(実験)	1-2 ③~ ④	2				1				2
		物理学(講義)	1-2 ①~ ②③ ~④	2				6	1	1		2
		物理学(実験)	1-2 ①~ ②③ ~④	2				0	1	1	3	1
		化学(講義)	1-2 ①~ ②③ ~④	2				1	1			3
		化学(実験)	1-2 ①~ ②	2				0				2
		生物学(講義)	1-2 ①~ ②③ ~④	2								13
生物学(実験)	1-2 ①~ ②	2								2		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通科目	学問基礎科目	地理学	1-2 ①~ ②	2								1	
		統計学	1-2 ①~ ②	2								1	
		情報科学	1-2 ③~ ④		2	1	1						
		医学	1-2 ③~ ④	2								16	
		看護学	1-2 ①~ ②	2								5	
	コミュニケーション科目	大学入門ゼミ	1-2 ①~ ②	2			6	2	3	2			
		情報リテラシー	1 ①~ ②③ ~④	2			2	2	2	2			
		既修外国語(英語)	Communicative English I	1 ①~ ②	2								22
			Communicative English II	1 ③~ ④	2								22
		Communicative English III	2 ①~ ②	1								29	
		Communicative English IV	2 ③~ ④	1								28	
		Academic English I	3 ①~ ②	1								3	
		Academic English II	3 ①~ ②	1								4	
		初修外国語	ドイツ語 I	1 ①~ ②	2								8
			ドイツ語 II	1 ③~ ④	2								8
			ドイツ語 III	2 ①~ ②	1								5
			ドイツ語会話 III	2 ①~ ②	1								1
			フランス語 I	1 ①~ ②	2								4
			フランス語 II	1 ③~ ④	2								4

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通科目	学問基礎科目	地理学	1-2 ③~ ④	2								1	
		統計学	1-2 ①~ ②	2								1	
		情報科学	1-2 ③~ ④		2	1	1						
		医学	1-2 ③~ ④	2								1	
		看護学	1-2 ①~ ②	2								5	
	コミュニケーション科目	大学入門ゼミ	1-2 ①~ ②	2			7	6	2	1			
		情報リテラシー	1 ①~ ②	2			3	3	3	1			
		既修外国語(英語)	Communicative English I	1 ①~ ②	2								23
			Communicative English II	1 ③~ ④	2								22
		Communicative English III	2 ①~ ②	1								26	
		Communicative English IV	2 ③~ ④	1								27	
		Academic English I	3 ①~ ②	1								3	
		Academic English II	3 ③~ ④	1								3	
		初修外国語	ドイツ語 I	1 ①~ ②	2								7
			ドイツ語 II	1 ③~ ④	2								7
			ドイツ語 III	2 ①~ ②	1								5
			ドイツ語会話 III	2 ①~ ②	1								1
			フランス語 I	1 ①~ ②	2								4
			フランス語 II	1 ③~ ④	2								4

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通科目	コミュニケーション科目	フランス語Ⅲ	①②	1								2	
		フランス語会話Ⅲ	①②	1								2	
		中国語Ⅰ	①②	2								6	
		中国語Ⅱ	③④	2								7	
		中国語Ⅲ	①②	1								4	
		中国語会話Ⅲ	①②	1								1	
		韓国語Ⅰ	①②	2								3	
		韓国語Ⅱ	③④	2								2	
	韓国語Ⅲ	①②	1								2		
	韓国語会話Ⅲ	①②	1								1		
	健康・スポーツ実技	①②③④	1									16	
	高度教養教育科目・広範教養教育科目	高度教養主題科目	防災ボランティア講座	①②	2		1	1					2
			防災ボランティア実習	②③④	2		2	1					
			医療と法	②③④	2								2
			海外体験型異文化コミュニケーションⅡ	1・2・3・4②	1								3
サーバント・リーダー養成入門Ⅱ			1・2・3・4②	1								2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通科目	コミュニケーション科目	フランス語Ⅲ	①②	1								2	
		フランス語会話Ⅲ	①②	1								2	
		中国語Ⅰ	①②	2								5	
		中国語Ⅱ	③④	2								6	
		中国語Ⅲ	①②	1								3	
		中国語会話Ⅲ	①②	1								1	
		韓国語Ⅰ	①②	2								3	
		韓国語Ⅱ	③④	2								3	
	韓国語Ⅲ	①②	1								1		
	韓国語会話Ⅲ	①②	1								1		
	健康・スポーツ実技	①②③④	1									18	
	高度教養教育科目・広範教養教育科目	高度教養主題科目	防災ボランティア講座	①②	2				1				2
			防災ボランティア実習	②③④	2					1			
			医療と法	②③④	2								2
			海外体験型異文化コミュニケーションⅡ	1・2・3・4②	1								2
サーバント・リーダー養成入門Ⅱ			1・2・3・4②	1								2	
知ブラe科目 海洋基礎生態学	1・2・3・4①②	2									1		
知ブラe科目 インドネシアの文化と会話	1・2・3・4③④	1									1		
知ブラe科目 海洋地球科学概論	1・2・3・4①②	2									1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
高度教養教育科目・広範教養教育科目	高度教養主題科目											
	上級英語 (Study Abroad)	1-2・3-4③～④	2									1
	西洋古典語 ラテン語初歩Ⅰ	1-2・3-4①～②	1									1
	ラテン語初歩Ⅱ	1-2・3-4③～④	1									1
	知ブラe科目 大学の知の活用	1-2・3-4③～④	2									1
	知ブラe科目 行動統計学入門	1-2・3-4③～④	2									1
	知ブラe科目 自動車概論	1-2・3-4③～④	2									1
	知ブラe科目 大学生のための『安全・安心』の基礎講座	1-2・3-4③～④	2									1
	広範教養主題科目											
	高度教養教育科目・広範教養教育科目											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
高度教養教育科目・広範教養教育科目	高度教養主題科目 知ブラe科目 有機化学概論 初級	1-2・3-4①～②	2									1
	知ブラe科目 有機化学概論 中級	1-2・3-4③～④	2									1
	上級英語 (Study Abroad)	1-2・3-4①～②	2									1
	西洋古典語 ラテン語初歩Ⅰ (隔年開講)	1-2・3-4①～②	1									1
	ラテン語初歩Ⅱ (隔年開講)	1-2・3-4③～④	1									1
	知ブラe科目 大学の知の活用	1-2・3-4③～④	2									1
	知ブラe科目 行動統計学入門	1-2・3-4③～④	2									1
	知ブラe科目 自動車概論	1-2・3-4③～④	1									1
	知ブラe科目 大学生のための『安全・安心』の基礎講座	1-2・3-4③～④	2									1
	知ブラe科目 徳島で暮らす・徳島で働くを考える	1-2・3-4①～②	1									1
知ブラe科目 数理学の世界	1-2・3-4③～④	2									1	
広範教養主題科目 知ブラe科目 子どもと学校	1-2・3-4③～④	2									1	
知ブラe科目 情報社会のくらし	1-2・3-4③～④	2									1	
知ブラe科目 デジタルものづくり入門	1-2・3-4①～②	1									1	
知ブラe科目 アカデミック・プレゼンテーション (PowerPoint編)	1-2・3-4③～④	1									1	
知ブラe科目 私たちの生活と材料	1-2・3-4③～④	1									1	
知ブラe科目 和算の世界	1-2・3-4③～④	1									1	
知ブラe科目 研究倫理	1-2・3-4③～④	1									1	
知ブラe科目 インタフェースデザイン概論	1-2・3-4③～④	1									1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	高度教養教育科目・広範教養教育科目											
	広範教養主題科目											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	高度教養教育科目・広範教養教育科目											
	広範教養主題科目											
	知プラe科目 大学生生活入門	1-2・3-4 ①～②		2								1
	知プラe科目 学びの統合入門	1-2・3-4 ③～④		2								1
	知プラe科目 アクティブラーニング入門	1-2・3-4 ①～②		1								1
	知プラe科目 キャリアで活かすITリテラシー	1-2・3-4 ③～④		1								1

- (注)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

○カリキュラム内容調整により「人生とキャリア」の担当教員を変更(教授1、准教授1→教授0、准教授0)、兼任・兼任教員を変更(14→17)
 ○クラス編成のため「歴史の中の21世紀」の兼任・兼任教員を追加(7→8)
 ○カリキュラム内容調整のため「グローバル社会と異文化理解」の兼任・兼任教員を変更(24→11)
 ○カリキュラム内容調整のため「情報とコミュニケーション」の担当教員を変更(教授2、准教授0→教授2、准教授2)、兼任・兼任教員を追加(1→4)
 ○カリキュラム内容調整のため「情報とコミュニケーション」の配当年次を変更(1・2①②③④→1・2①②)
 ○カリキュラム内容調整のため「文化と科学・技術」の担当教員を変更(教授1、准教授3→教授2、准教授2)、兼任・兼任教員を変更(12→21)
 ○カリキュラム内容調整のため「生命と環境」の担当教員を変更(教授0→教授1)、兼任・兼任教員を追加(8→14)
 ○クラス編成のため「人間と健康」の兼任・兼任教員を変更(37→21)
 ○カリキュラム内容調整のため「地域理解(講義)」の兼任・兼任教員を変更(6→12)
 ○カリキュラム内容調整のため「地域理解(実践)」の担当教員を変更(教授4、准教授2→教授3、准教授1)、兼任・兼任教員を変更(12→10)
 ○クラス編成のため「書物との出会い」の兼任・兼任教員を追加(15→17)
 ○カリキュラム内容調整のため「自然科学実験」の担当教員を追加(教授2、准教授0→教授2、准教授1)、兼任・兼任教員を追加(3→5)
 ○カリキュラム内容調整のため「倫理学」の配当年次を変更(1・2①~②→1・2③~④)
 ○クラス編成のため「心理学」の兼任・兼任教員を追加(5→6)
 ○カリキュラム内容調整のため「教育学」の配当年次を変更(1・2①~②→1・2③~④)
 ○カリキュラム内容調整のため「政治学」の配当年次を変更(1・2③~④→1・2①~②)
 ○カリキュラム内容調整のため「経済学」の配当年次を変更(1・2①~②→1・2③~④)
 ○カリキュラム内容調整のため「数学」の担当教員を変更(教授5、講師2、助教1→教授4、講師4、助教1)
 ○カリキュラム内容調整のため「地学(講義)」の担当教員を追加(教授2、准教授0、助教1→教授2、准教授1、助教0)
 ○カリキュラム内容調整のため「物理学(講義)」の担当教員を追加(教授5、准教授0、講師1→教授6、准教授1、講師1)
 ○カリキュラム内容調整のため「物理学(実験)」の担当教員を変更(教授1、准教授1、講師0、助教3→教授0、准教授1、講師1、助教3)
 ○カリキュラム内容調整のため「化学(講義)」の担当教員を変更(教授1、准教授0→教授1、准教授1)
 ○カリキュラム内容調整のため「化学(実験)」の担当教員を変更(教授1→0)、兼任・兼任教員を変更(3→2)
 ○カリキュラム内容調整のため「地理学」の配当年次を変更(1・2①~②→1・2③~④)
 ○クラス編成のため「大学入門ゼミ」の担当教員を変更(教授6、准教授2、講師3、助教2→教授7、准教授6、講師2、助教1)
 ○クラス編成のため「情報リテラシー」の担当教員を変更(教授2、准教授2、講師2、助教2→教授3、准教授3、講師3、助教1)
 ○クラス編成のため「情報リテラシー」の配当年次を変更(1・2①~②③~④→1・2①~②)
 ○クラス編成のため「Communicative English I」の兼任・兼任教員を追加(22→23)
 ○クラス編成のため「Communicative English III」の兼任・兼任を変更(29→26)
 ○クラス編成のため「Communicative English IV」の兼任・兼任教員を変更(28→27)
 ○クラス編成のため「Academic English II」の兼任・兼任教員を変更(4→3)
 ○クラス編成のため「ドイツ語 I」の兼任・兼任教員を変更(8→7)
 ○クラス編成のため「ドイツ語 II」の兼任・兼任教員を変更(8→7)
 ○クラス編成のため「中国語 I」の兼任・兼任教員を変更(6→5)
 ○クラス編成のため「中国語 II」の兼任・兼任教員を変更(7→6)
 ○クラス編成のため「中国語 III」の兼任・兼任教員を変更(4→3)
 ○クラス編成のため「韓国語 II」の兼任・兼任教員を追加(2→3)
 ○クラス編成のため「韓国語 III」の兼任・兼任教員を変更(2→1)
 ○クラス編成のため「健康・スポーツ実技」担当教員を変更(兼任・兼任16→18)
 ○クラス編成のための「防災ボランティア実習」の担当教員を変更(教授2、准教授1→教授1、准教授1)
 ○四国地区における「5国立大学連携構想」の中の大学教育共同実施計画に伴い、高度教養主題科目に「知プラe科目」(「海洋基礎生態学」、「インドネシアの文化と会話」、「海洋地球科学概論」、「有機化学概論 初級」、「有機化学概論 中級」)を追加しカリキュラムを充実させた。
 ○カリキュラム編成の都合上、「上級英語(Study Abroad)」の開講学期を変更(1・2・3・4③~④→1・2・3・4①~②)
 ○誤謬により「知プラe科目 自動車概論」の単位数を訂正(2→1)
 ○四国地区における「5国立大学連携構想」の中の大学教育共同実施計画に伴い、広範教養主題科目に「知プラe科目」(「徳島で暮らす・徳島で働くを考える」、「数理科学の世界」、「子どもと学校」、「情報社会の暮らし」、「デジタルものづくり入門」、「アカデミック・プレゼンテーション」、「私たちの生活と材料」、「和算の世界」、「研究倫理」、「インタフェースデザイン概論」、「大学生生活入門」、「学びの統合入門」、「アクティブラーニング入門」、「キャリアで活かすITリテラシー」)を追加しカリキュラムを充実させた。

- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数(全学共通科目)

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
8 科目	68 科目	1 科目	77 科目	8 科目 [0]	87 科目 [19]	1 科目 [0]	96 科目 [19]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

2 授業科目の概要

<創造工学部 創造工学科 (造形・メディアデザインコース)>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部専門科目	倫理	創造工学倫理	3③	1		4						
	コミュニケーション能力	対人コミュニケーション	2①②③④	1		10						兼1
		異文化コミュニケーション	2③④	1								兼2
		国際コミュニケーションI	2③~④	1								兼2
		国際コミュニケーションII	3①~②	1								
		技術英語	3①~②③~④	2		2	4	1	2			
		海外工学実務 I	3①~②③~④ 4①~②③~④	4		2	1					
		海外工学実務 II	3①~②③~④ 4①~②③~④	2		2	1					
	デザイン思考能力	デザイン概論	1①②	1		1						
		チームワーキング演習	1①②③④	1		1						
		地域とアート	1③	1		2	1					
		革新デザイン史	1④	1		3	2	1				
		インタラクションデザイン	2①	1		1	1					
		デザイン思考演習	2①②	1		3						
		色彩学	2②	1								兼1
		マルチメディアクリエイティブ入門	2②	1			1					
		人間工学基礎	2③	1			2					
	リスクマネジメント能力	感性工学	2④	1		1			2			
		デザインの潮流	3③~④	2		2						
リスクマネジメント概論		1①②	1		2							
リスクコミュニケーション入門		1①②	1		2							
ロジカル思考演習		1①②③④	1		1						兼1	
自然災害科学		1③	1		1							
レジリエンス科学		1④	1		2							
情報セキュリティ概論		2①	1		1						兼1	
工業と法		3①	1		1	1					兼1	
数理的基礎能力	産業財産権	3②	1								兼1	
	基礎数学演習	1①~②	1		3	1	1					
	基礎物理学演習	1①~②③~④	1		2	1					兼1	
	基礎化学演習	1①~②③~④	1		2	1					兼1	
	微分・積分	1③~④	2		2	2						
	線形代数	1③~④	2		4	1						
	プログラミング	1③~④②①~②	2		4	6	3					
	確率・統計	2①~②	2		2	1						
	ベクトル解析	2①~②	2		2	1		1				
	フーリエ解析基礎	2③	1		1							
数値解析基礎	2④	1		1	1							

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部専門科目	倫理	創造工学倫理	3③	1		3		1				
	コミュニケーション能力	対人コミュニケーション	2①②③④	1		11						兼1
		異文化コミュニケーション	2③	1								兼2
		国際コミュニケーションI	2③~④	1								兼2
		国際コミュニケーションII	3①~②	1								
		技術英語	3①~②	2		2	4	1	2			
		海外工学実務 I	3①~②③~④ 4①~②③~④	4		2	1					
		海外工学実務 II	3①~②③~④ 4①~②③~④	2		2	1					
	デザイン思考能力	デザイン概論	1①②	1		2						
		チームワーキング演習	1①②③④	1		1						
		地域とアート	1③	1		2	1					
		革新デザイン史	1④②	1		3	2	1				
		インタラクションデザイン	2①①	1		1	1					
		デザイン思考演習	2①②	1		4						
		色彩学	2②②	1								兼1
		マルチメディアクリエイティブ入門	2①②	1			1					
		人間工学基礎	2③③	1			2					
	リスクマネジメント能力	感性工学	2④④	1		1						
		デザインの潮流	3③~④	2		2						
リスクマネジメント概論		1①②	1		3							
リスクコミュニケーション入門		1①②	1		2							
ロジカル思考演習		1①②③④	1		1						兼1	
自然災害科学		1③	1		1	1						
レジリエンス科学		1④	1		3							
情報セキュリティ概論		2①	1		1	1					兼1	
工業と法		3①①	1		1	1					兼1	
数理的基礎能力	産業財産権	3②②	1								兼1	
	基礎数学演習	1①~②	1		4	1	1				兼1	
	基礎物理学演習	1①~②③~④	1		3	1					兼1	
	基礎化学演習	1③~④	1		2	1					兼1	
	微分・積分	1③~④	2		3	2						
	線形代数	1③~④	2		4	1						
	プログラミング	1③~④ 4①~②	2		5	6	3					
	確率・統計	2①~② 3①~②	2		3	1						
	ベクトル解析	2①~②③~④	2		2	1	1	1				
	フーリエ解析基礎	2③	1		1							
数値解析基礎	2④	1		1	1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部専門科目	多角的思考能力	地域企業ニーズ概論	2③	1			1					
		工学実務	3①~②	2			4					
		ビジネスモデル概論	3①~②	2				1				
		科学・技術史	3②	1			3	1				
		資源・エネルギー論	4①	1			3	3				
	環境政策	4②	1			1	1					
	専門科目 (コース設置)	平面表現基礎演習	1①	1			1		1			
		立体表現基礎演習A	1①~②	1			1					
		立体表現基礎演習B	1③~④	1			1					
		立体表現基礎演習C	1①~②	1			2		1			
		デジタルグラフィックス演習	1③~④	1			2		1			
		論理回路	1③~④	2			1					
		計算機入門	1③~④	2			1					
		WEBデザイン	2①	1			1		1			
		材料力学入門	2①	1			1					
		線形計画法	2①	1			1					
		生活のデザイン	2①	1							兼1	
		立体表現演習 I A	2①~②	1			1					
		リスクマネジメント	2①~②	2			1					
		中級プログラミング	2①~②	2				3				
情報数学		2①~②	2				1					
インターネットI		2①~②	2			1						
構造力学基礎		2①~②	1							兼1		
プロダクト造形演習		2①~④	2							兼1		
コミュニケーションデザイン演習I		2①~④	2							兼1		
CAD I		2②	1			1						
非線形計画法	2②	1			1							
LeanStartup概論	2②	1				1						
伝統を生かしたデザイン	2②	1							兼1			
CAD II	2③	1			1							
デザイン手法論 I	2③	1			1							
近似論	2③	1			1							
立体表現演習 I B	2③~④	1			1							
プロダクトデザイン基礎演習	2③~④	1			1							
工芸理論	2③~④	2			1							
未来のデザイン	2③~④	2							兼1			
データ構造とアルゴリズム	2③~④	2				1						
アルゴリズム演習	2③~④	1			1	1						
インターネットII	2③~④	2			1							
ヒューマンインタフェースI	2③~④	2			1	1						
ソフトウェア工学	2③~④	2				1						
情報理論	2③~④	2				1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部専門科目	多角的思考能力	地域企業ニーズ概論	2③	1			1				
		工学実務	3①~②	2			2	2			
		ビジネスモデル概論	3①~② 4①~②	2				1			
		科学・技術史	3②	1			3	1			
		資源・エネルギー論	4①	1			3	3			
	環境政策	4②	1			1	1				
	専門科目 (コース設置)	平面表現基礎演習	1①~②	1			1		1		
		立体表現基礎演習A	1①~②	1			1				
		立体表現基礎演習B	1③~④	1			1				
		立体表現基礎演習C	1①~②	1			2		1		
		デジタルグラフィックス演習	1③~④	1			2		1		
		論理回路	1③~④	2					2		
		計算機入門	1③~④	2			1				
		WEBデザイン	2①	1			1		1		
		材料力学入門	2①	1					2		
		線形計画法	2①	1			1				
		生活のデザイン	2①	1							兼1
		立体表現演習 I A	2①~②	1			1				
		リスクマネジメント	2①~②	2			1				
		中級プログラミング	2①~②	2				3			
情報数学		2①~②	2				1				
インターネットI		2①~②	2			1					
構造力学基礎		2①~②	1							兼1	
プロダクト造形演習		2①~④	2							兼1	
コミュニケーションデザイン演習I		2①~④	2							兼1	
CAD I		2①~②	1			1					
非線形計画法	2②	1			1						
LeanStartup概論	2②	1				1					
伝統を生かしたデザイン	2②	1							兼1		
CAD II	2③~④	1			1						
デザイン手法論 I	2③	1			1						
近似論	2③	1			1						
立体表現演習 I B	2③~④	1			1						
プロダクトデザイン基礎演習	2③~④	1			1						
工芸理論	2③~④	2			1						
未来のデザイン	2③~④	2							兼1		
データ構造とアルゴリズム	2③~④	2				1					
アルゴリズム演習	2③~④	1			1	1					
インターネットII	2③~④	2			1						
ヒューマンインタフェースI	2③~④	2			1	1					
ソフトウェア工学	2③~④	2				1					
情報理論	2③~④	2				1					

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 専門科目	映像、画像、音声 処理技術概論	2④	1			1						兼1 兼1
	センシング I	2④	1			1		1				
	プロブレムベース ドラーニング	3①	1			2						
	デザイン手法論 II	3①	1			1						
	教育工学	3①	1			1						
	概念展開論	3①	1			1						
	立体表現演習 II A	3①~②	1			1						
	プロダクトデザイン I	3①~②	2			1						
	プロダクトデザイン 演習	3①~②	1			1						
	概念展開論演習	3①~②	1			1						
	情報セキュリティ I	3①~②	2			1	1					
	Webシステム開発	3①~②	1			1	1					
	オブジェクト指向言 語	3①~②	2			1						
	オブジェクト指向言 語演習	3①~②	1			1						
	ヒューマンインタ フェース II	3①~②	2			1						
	ソフトウェアモデリ ング	3①~②	2			1						
	イノベーション・エ コシステム形成論	3①~②	1									
	ロボットデザイン概 論	3①~②	1									
	プロトタイプ演習	3②	1			4		1				
	デザインとリスク	3②	1			1						
	地域社会とコンテ ンツ	3②	1			1						
	社会/観光情報デ ザイン	3②	1			1	2					
	フィールドワーキン グ	3③	1			4	1	1				
	教育メディア	3③	1			1		1				
	製品材料学	3③	1			1						
	文化と情報メディ ア I	3③	1			1						
	文化と情報メディ ア II	3③	1			1						
	コミュニケーション デザイン演習 II	3③	1			1						
	サービス工学	3③	1			1						
	立体表現演習 II B	3③~④	1			1						
プロダクトデザイン 演習 II	3③~④	1			1							
人工知能	3③~④	2			1	1						
非線形最適化法	3③~④	2					1					
ビジネスプラン演 習	3④	1			1							
サービス・イノベ ーション創造演習	3④	1				2						
設計工学概論	3④	1			1							
著作権	3④	1			1							
造形・メディアデザ インプロジェクト ベースドラーニン グ	3④~④②	3			4	1	1					
卒業研究	3③~④④	8			40	22	9	6				
卒業制作	3③~④④	8			3		1					

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 専門科目	映像・画像・音声 処理技術概論	2④	1			1						兼1 兼1
	センシング I	2④	1			1			1			
	プロブレムベース ドラーニング	3①	1			2						
	デザイン手法論 II	3①	1			1						
	教育工学	3①	1			1						
	概念展開論	3①	1			2						
	立体表現演習 II A	3①~②	1			1						
	プロダクトデザイン	3①~②	2			1						
	プロダクトデザイン 演習	3①~②	1			1						
	概念展開論演習	3①~②	1			2						
	情報セキュリティ I	3①~②	2			1	1					
	Webシステム開発	3①~②	1			1	1					
	オブジェクト指向言 語	3①~②	2			1						
	オブジェクト指向言 語演習	3①~②	1			1						
	ヒューマンインタ フェース II	3①~②	2			1						
	ソフトウェアモデリ ング	3①~②	2			1						
	イノベーション・エ コシステム形成論	3①~②	1									
	ロボットデザイン概 論	3①~②	1									
	プロトタイプ演習	3②	1			4		1				
	デザインとリスク	3②	1			2						
	地域社会とコンテ ンツ	3②	1			1						
	社会・観光情報デ ザイン	3④	1			1	2					
	フィールドワーキン グ	3③	1			5	1	1				
	教育メディア	3③	1			1		1				
	製品材料学	3③	1			2						
	文化と情報メディ ア I	3③	1			1						
	文化と情報メディ ア II	3③	1			1						
	コミュニケーション デザイン演習 II	3③~④	1			1						
	サービス工学	3③	1			1						
	立体表現演習 II B	3③~④	1			1						
プロダクトデザイン 演習 II	3③~④	1			1							
人工知能	3③~④	2					1					
非線形最適化法	3③~④	2						1				
ビジネスプラン演 習	3④	1			1							
サービス・イノベ ーション創造演習	3③~④	1				2						
設計工学概論	3④	1			1							
著作権	3④	1			1							
造形・メディアデザ インプロジェクト ベースドラーニン グ	3④~④②	3			5	1	1					
卒業研究	3③~④④	8			41	22	10	6				
卒業制作	3③~④④	8			6	2	1					

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 専門科目	教職 関連科目	物理学			1	1						
		化学	3①~②			1						兼1
		生物学	3①~②			1						兼1
		地学	3①~②			1	1	1				
		物理学実験	3①~②			1	1					
		化学実験	3①~②			1						兼2
		生物学実験	3①~②			1						兼2
		地学実験	3①~②			1	2	2				
		工業概論	3①~②			2	9	4				
		職業指導概論I	3①~②			2						兼1
		職業指導概論II	3①~②			2						兼1
		情報と職業	3①~②			2						兼1
		情報科教育法I	3①~②			2						兼1
情報科教育法II	3③~④			2						兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 専門科目	教職 関連科目	物理学	3①~②			1	1					
		化学	3①~②			1						兼1
		生物学	3①~②			1						兼1
		地学	3①~②			1	1	1				
		物理学実験	3①~②			1	1					
		化学実験	3①~②			1						兼2
		生物学実験	3①~②			1						兼2
		地学実験	3①~②			1	2	2				
		工業概論	3①~②			2	10	4				
		職業指導概論I	3①~②			2						兼1
		職業指導概論II	3①~②			2						兼1
		情報と職業	3①~②			2	1					
		情報科教育法I	3①~②			2	1					
情報科教育法II	3③~④			2	1							

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・専門性の向上のため、「創造工学倫理」の担当教員を変更(教授4→教授3、講師1)
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「対人コミュニケーション」の配当年次を「2①②③④」から「2①②④①」に変更
- ・指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の担当教員を変更(教授10→教授11)
- ・授業科目の時間割決定により、「異文化コミュニケーション」の配当年次を「2③④」から「2③」に変更
- ・授業科目の時間割決定により、「技術英語」の配当年次を「3①②③④」から「3①②」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「デザイン概論」の担当教員を変更(教授1→教授2)
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「革新デザイン史」の配当年次を「1④」から「1④②④」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「インタラクションデザイン」の配当年次を「2①」から「2①④①」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「デザイン思考演習」の担当教員を変更(教授3→教授4)
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「色彩学」の配当年次を「2②」から「2②④②」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「マルチメディアクリエイティブ入門」の配当年次を「2②」から「2①②」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「人間工学基礎」の配当年次を「2③」から「2③③③」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「感性工学」の配当年次を「2④」から「2④③④」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「リスクマネジメント概論」の担当教員を変更(教授2→教授3)
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「自然災害科学」の担当教員を変更(教授0→教授1)
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「レジリエンス科学」の担当教員を変更(教授2→教授3)
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「工業と法」の配当年次を「3①」から「3①④①」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「産業財産権」の配当年次を「3②」から「3②④②」に変更
- ・指導体制充実のため、「基礎数学演習」の担当教員を変更(教授3→教授4、兼0→兼1)
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「基礎物理学演習」の担当教員を変更(教授2→3)、指導体制充実のため、「基礎物理学演習」の担当教員を変更(兼0→兼1)
- ・授業科目の時間割決定により、「基礎化学演習」の配当年次を「1①②③④」から「1③④」に変更
- ・指導体制充実のため、「基礎化学演習」の担当教員を変更(兼0→兼1)
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「微分・積分」の担当教員を変更(教授2→教授3)
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「プログラミング」の配当年次を「1③④②①②」から「1③④④①②」に変更
- ・指導体制充実のため、「プログラミング」の担当教員を変更(教授4→教授5)
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「確率・統計」の配当年次を「2①②」から「2①②③①②」に変更
- ・指導体制充実のため、「確率・統計」の担当教員を変更(教授2→教授3)
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「ベクトル解析」の配当年次を「2①②」から「2①②③④」に変更
- ・指導体制充実のため、「ベクトル解析」の担当教員を変更(講師0→講師1)
- ・「工学実務」は、キャリア形成PBL部会委員が毎年度交代で担当するため、当該科目の担当教員を変更(教授4、准教授0→教授2、准教授2)
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「ビジネスモデル概論」の配当年次を「3①②」から「3①②④①②」に変更
- ・授業計画の見直しのため、「平面表現基礎演習」の配当年次を「1①」から「1①②」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「論理回路」の担当教員を変更(教授1→教授2)
- ・履修順序の適正化のため、「計算機入門」の配当年次を「1③④」から「1③④②③④」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「材料力学入門」の配当年次を「2①」から「2④」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「材料力学入門」の担当教員を変更(教授1→教授2)
- ・授業計画の見直しのため、「CAD I」の配当年次を「2②」から「2①②」に変更
- ・授業計画の見直しのため、「CAD II」の配当年次を「2③」から「2③④」に変更
- ・修学案内記載時の紛らわしさを避けるため、授業科目の名称を「映像、画像、音声処理技術概論」から「映像・画像・音声処理技術概論」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「概念展開論」の担当教員を変更(教授1→教授2)
- ・修学案内記載時の紛らわしさを避けるため、授業科目の名称を「プロダクトデザインI」から「プロダクトデザイン」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「概念展開論演習」の担当教員を変更(教授1→教授2)
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「デザインとリスク」の担当教員を変更(教授1→教授2)
- ・修学案内記載時の紛らわしさを避けるため、授業科目の名称を「社会・観光情報デザイン」から「社会・観光情報デザイン」に変更
- ・指導体制充実のため、「フィールドワーキング」の担当教員を変更(教授4→教授5)
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「製品材料学」の担当教員を変更(教授1→教授2)
- ・授業計画の見直しのため、「コミュニケーションデザイン演習II」の配当年次を「3③」から「3③④」に変更
- ・教員の科目負担を考慮し、「人工知能」の担当教員を変更(教授1、准教授1→准教授1)
- ・集中講義として開講するため、「サービス・イノベーション創造演習」の配当年次を「3④」から「3③④」に変更
- ・指導体制充実のため、「造形・メディアデザインプロジェクトベースラーニング」の担当教員等を変更(教授4→教授5)
- ・指導体制充実のため、「卒業研究」の担当教員を変更(教授40、講師9→教授41、講師10)
- ・指導体制充実のため、「卒業制作」の担当教員を変更(教授3、准教授0、講師1→教授6、准教授2、講師1)
- ・指導体制充実のため、「工業概論」の担当教員を変更(教授9→教授10)
- ・誤謬のため、「情報と職業」の担当教員を変更(教授0→教授1、兼1→兼0)
- ・誤謬のため、「情報科教育法I」の担当教員を変更(教授0→教授1、兼1→兼0)
- ・誤謬のため、「情報科教育法II」の担当教員を変更(教授0→教授1、兼1→兼0)

- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数(学部開設科目)

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
21 科目	307 科目	16 科目	344 科目	21 科目 [0]	307 科目 [0]	16 科目 [0]	344 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

2 授業科目の概要

<創造工学部 創造工学科 (建築・都市環境コース)>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部専門科目	倫理 創造工学倫理	3③	1			4							
	コミュニケーション能力	対人コミュニケーション	2①②③④	1			10						兼1
		異文化コミュニケーション	2③④	1									兼2
		国際コミュニケーションI	2③~④	1									兼2
		国際コミュニケーションII	3①~②	1									
		技術英語	3①~②③~④	2			2	4	1	2			
		海外工学実務 I	3①~②③~④ 4①~②③~④	4			2	1					
	海外工学実務 II	3①~②③~④ 4①~②③~④	2			2	1						
	デザイン思考能力	デザイン概論	1①②	1			1						
		チームワーキング演習	1①②③④	1			1						
		地域とアート	1③	1			2		1				
		革新デザイン史	1④	1			3	2		1			
		インタラクションデザイン	2①	1			1		1				
		Web入門	2①	1			1	1					
デザイン思考演習		2①②	1			3							
色彩学		2②	1									兼1	
マルチメディアクリエイティブ入門		2②	1					1					
人間工学基礎		2③	1					2					
感性工学	2④	1			1								
デザインの潮流	3③~④	2			2								
産学協創工学	4①~④	4			1	1							
リスクマネジメント能力	リスクマネジメント概論	1①②	1			2							
	リスクコミュニケーション入門	1①②	1			2							
	ロジカル思考演習	1①②③④	1			1							
	自然災害科学	1③	1			1						兼1	
	レジリエンス科学	1④	1			2							
	情報セキュリティ概論	2①	1			1							
	工業と法	3①	1			1	1					兼1	
	産業財産権	3②	1									兼1	
数理的基礎能力	微分・積分	1③~④	2			2	2						
	線形代数	1③~④	2			4	1						
	プログラミング	1③~④ 2①~②	2			4	6	3					
	確率・統計	2①~②	2			2		1					
	ベクトル解析	2①~②	2			2	1		1				
	フーリエ解析基礎	2③	1			1							
	数値解析基礎	2④	1			1	1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部専門科目	倫理 創造工学倫理	3③	1			3		1					
	コミュニケーション能力	対人コミュニケーション	2①②④④	1			11						兼1
		異文化コミュニケーション	2③	1									兼2
		国際コミュニケーションI	2③~④	1									兼2
		国際コミュニケーションII	3①~②	1									
		技術英語	3①~②	2			2	4	1	2			
		海外工学実務 I	3①~②③~④ 4①~②③~④	4			2	1					
	海外工学実務 II	3①~②③~④ 4①~②③~④	2			2	1						
	デザイン思考能力	デザイン概論	1①②	1			2						
		チームワーキング演習	1①②③④	1			1						
		地域とアート	1③	1			2		1				
		革新デザイン史	1④④	1			3	2		1			
		インタラクションデザイン	2①①	1			1		1				
		Web入門	2①②	1			1	1					
デザイン思考演習		2①②	1			4							
色彩学		2②②	1									兼1	
マルチメディアクリエイティブ入門		2①②	1					1					
人間工学基礎		2③③	1					2					
感性工学	2④④	1			1								
デザインの潮流	3③~④	2			2								
産学協創工学	4①~④	4			1	1							
リスクマネジメント能力	リスクマネジメント概論	1①②	1			3							
	リスクコミュニケーション入門	1①②	1			2							
	ロジカル思考演習	1①②③④	1			1							
	自然災害科学	1③	1			1		1				兼1	
	レジリエンス科学	1④	1			3							
	情報セキュリティ概論	2①	1			1							
	工業と法	3①①	1			1	1					兼1	
	産業財産権	3②②	1									兼1	
数理的基礎能力	微分・積分	1③~④	2			3	2						
	線形代数	1③~④	2			4	1						
	プログラミング	1③~④ 4①~②	2			5	6	3					
	確率・統計	2①~② 3①~②	2			3		1					
	ベクトル解析	2①~②③~④	2			2	1	1	1				
	フーリエ解析基礎	2③	1			1							
	数値解析基礎	2④	1			1	1						

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 専門科目	多角的 思考能力	地域企業ニーズ概論	2③	1		1						
		工学実務	3①~②	2		4						
		ビジネスモデル概論	3①~②	2			1					
		科学・技術史	3②	1		3	1					
		資源・エネルギー論	4①	1		3	3					
		環境政策	4②	1		1	1					
	専門科目 (コース設置)	防災危機管理概論	1①	1		2	1	1				兼1
		災害史	1②	1			1					
		建築設計基礎	1③~④	2			1			2		
		住環境学	1③~④	2				1				
		地震・津波災害科学	2①~②	2		1						
		気象災害科学	2①~②	2								兼2
		リスクマネジメント	2①~②	2		1						
		土質力学 I	2①~②	2		1						
		景観デザイン論	2①~②	2		2	1		1			
		構造力学 I	2①~②	2		1						
		建設材料学	2①~②	2			1					
		環境工学	2①~②	2			1					
		測量学	2①~②	2		4	1					
		測量実習	2①~②	2		4	1					
くらしと建設の技術史		2①~②	2		1	1	1				兼1	
建築計画学		2①~②	2				1					
建築設計 I		2①~②	3				1	2				
構造・土質力学演習 I		2①~②	2		1	1						
地盤災害科学		2③~④	2			1						
防災情報科学		2③~④	2			1	1					
レジリエンスデザイン	2③~④	2		1		1						
水資源と水循環の科学	2③~④	2			1							
水理学 I	2③~④	2			1							
土質力学 II	2③~④	2		1								
環境生態学	2③~④	2		2	1					兼1		
構造力学 II	2③~④	2		1								
河川環境マネジメント	2③~④	2			1							
建築設計 II	2③~④	2				1	2					
水環境マネジメント演習	2③~④	2		2	1							
構造・土質力学演習 II	2③~④	2		1	1							
都市環境デザイン概論	3①	1		2	1	1	2					
空間情報解析学	3①~②	2			1							
水理学 II	3①~②	2		1								
地質工学	3①~②	2		1								
振動学	3①~②	2			1							
都市・地域計画学	3①~②	2			1							

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 専門科目	多角的 思考能力	地域企業ニーズ概論	2③	1		1						
		工学実務	3①~②	2		2	2					
		ビジネスモデル概論	3①~② 4①~②	2			1					
		科学・技術史	3②	1		3	1					
		資源・エネルギー論	4①	1		3	3					
		環境政策	4②	1		1	1					
	専門科目 (コース設置)	防災危機管理概論	1①	1			3	1	1			兼1
		災害史	1②	1			1	1				
		建築設計基礎	1③~④	2				1		2		
		住環境学	1③~④	2					1			
		地震・津波災害科学	2①~②	2			2					
		気象災害科学	2①~②	2								兼2
		リスクマネジメント	2①~②	2		1						
		土質力学 I	2①~②	2		1						
		景観デザイン論	2①~②	2		2	1		1			
		構造力学 I	2①~②	2		1						
		建設材料学	2①~②	2			1					
		環境工学	2①~②	2			1					
		測量学	2①~②	2		4	1		1			
		測量実習	2①~②	2		4	1		1			
くらしと建設の技術史		2①~②	2		1	1	1				兼1	
建築計画学		2①~②	2				1					
建築設計 I		2①~②	3				1	2				
構造・土質力学演習 I		2①~②	2		1	1						
地盤災害科学		2③~④	2			1						
防災情報科学		2③~④	2			1	1					
レジリエンスデザイン	2③~④	2			2		1					
水資源と水循環の科学	2③~④	2			1							
水理学 I	2③~④	2			1							
土質力学 II	2③~④	2		1								
環境生態学	2③~④	2		2	2		1			兼1		
構造力学 II	2③~④	2		1								
河川環境マネジメント	2③~④	2			1							
建築設計 II	2③~④	2				1	2					
水環境マネジメント演習	2③~④	2		2	1							
構造・土質力学演習 II	2③~④	2		1	1							
都市環境デザイン概論	3①	1		2	1	2	2					
空間情報解析学	3①~②	2			1							
水理学 II	3①~②	2		1								
地質工学	3①~②	2		1								
振動学	3①~②	2			1							
都市・地域計画学	3①~②	2			1							

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部専門科目	専門科目 (コース設置)	海域環境マネジメント	3①~②	2		1						
		水空間生態学	3①~②	2		1						
		鉄筋コンクリート構造	3①~②	2			1					
		水環境マネジメント実験	3①~②	2		3	1					
		地盤工学実験	3①~②	2		2						
		建築設備	3①~②	2			1		1		兼1	
		環境と都市のリスク	3②	1			5	2				
		緑化の理論と技術	3③	1							兼1	
		地盤工学	3③~④	2		1						
		構造設計学	3③~④	2			1					
		都市システム再生工学	3③~④	2			1					
		建設環境マネジメント	3③~④	2		1	3					
		建築・都市環境セミナー	3③~④	2		6	3	1	2			
	コンクリート実験	3③~④	2			1						
	住環境デザイン演習	3③~④	2		1	1		2				
	地震工学	3③~④	2			1						
	建築法規	3④	1			1		2				
	卒業研究	3③~④④	8			40	22	9	6			
	教職関連科目	物理学	3①~②			1	1					兼1
		化学	3①~②			1						兼1
生物学		3①~②			1						兼1	
地学		3①~②			1	1	1					
物理学実験		3①~②			1	1						
化学実験		3①~②			1						兼2	
生物学実験		3①~②			1						兼2	
地学実験		3①~②			1	2	2					
工業概論		3①~②			2	9	4					
職業指導概論I		3①~②			2						兼1	
職業指導概論II		3①~②			2						兼1	
情報と職業		3①~②			2						兼1	
情報科教育法I	3①~②			2						兼1		
情報科教育法II	3③~④			2						兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部専門科目	専門科目 (コース設置)	海域環境マネジメント	3①~②	2		1						
		水空間生態学	3①~②	2		1						
		鉄筋コンクリート構造	3①~②	2			1					
		水環境マネジメント実験	3①~②	2		3	1					
		地盤工学実験	3①~②	2		2						
		建築設備	3①~②	2			1		1		兼1	
		環境と都市のリスク	3②	1			5	2				
		緑化の理論と技術	3③	1							兼1	
		地盤工学	3③~④	2		1						
		構造設計学	3③~④	2			1					
		都市システム再生工学	3③~④	2			1					
		建設環境マネジメント	3③~④	2		1	3					
		建築・都市環境セミナー	3③~④	2		6	3	2	2			
	コンクリート実験	3③~④	2			1						
	住環境デザイン演習	3③~④	2		1	1		1	2			
	地震工学	3③~④	2			1						
	建築法規	3④	1			1		2				
	卒業研究	3③~④④	8				41	22	10	6		
	教職関連科目	物理学	3①~②			1	1					
		化学	3①~②			1						兼1
生物学		3①~②			1						兼1	
地学		3①~②			1	1	1					
物理学実験		3①~②			1	1						
化学実験		3①~②			1						兼2	
生物学実験		3①~②			1						兼2	
地学実験		3①~②			1	2	2					
工業概論		3①~②			2	10	4					
職業指導概論I		3①~②			2						兼1	
職業指導概論II		3①~②			2						兼1	
情報と職業		3①~②			2	1						
情報科教育法I	3①~②			2	1							
情報科教育法II	3③~④			2	1							

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・専門性の向上のため、「創造工学論理」の担当教員を変更(教授4→教授3、講師1)
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「対人コミュニケーション」の配当年次を「2①②③④」から「2①②④①」に変更
- ・指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の担当教員を変更(教授10→教授11)
- ・授業科目の時間割決定により、「異文化コミュニケーション」の配当年次を「2③④」から「2③」に変更
- ・授業科目の時間割決定により、「技術英語」の配当年次を「3①②③④」から「3①②」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「デザイン概論」の担当教員を変更(教授1→教授2)
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「革新デザイン史」の配当年次を「1④」から「1④②④」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「インタラクティブデザイン」の配当年次を「2①」から「2①④①」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「Web入門」の配当年次を「2①」から「2①②」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「デザイン思考演習」の担当教員を変更(教授3→教授4)
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「色彩学」の配当年次を「2②」から「2②④②」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「マルチメディアクリエイティブ入門」の配当年次を「2②」から「2①②」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「人間工学基礎」の配当年次を「2③」から「2③③③」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「感性工学」の配当年次を「2④」から「2④③④」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「リスクマネジメント概論」の担当教員を変更(教授2→教授3)
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「自然災害科学」の担当教員を変更(教授0→教授1)
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「レジリエンス科学」の担当教員を変更(教授2→教授3)
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「工業と法」の配当年次を「3①」から「3①④①」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「産業財産権」の配当年次を「3②」から「3②④②」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「微分・積分」の担当教員を変更(教授2→教授3)
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「プログラミング」の配当年次を「1③④②①②」から「1③④④①②」に変更
- ・指導体制充実のため、「プログラミング」の担当教員を変更(教授4→教授5)
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「確率・統計」の配当年次を「2①②」から「2①②③①②」に変更
- ・指導体制充実のため、「確率・統計」の担当教員を変更(教授2→教授3)
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「ベクトル解析」の配当年次を「2①②」から「2①②③④」に変更
- ・指導体制充実のため、「ベクトル解析」の担当教員を変更(講師0→講師1)
- ・「工学実務」は、キャリア形成PBL部会委員が毎年度交代で担当するため、当該科目の担当教員を変更(教授4、准教授0→教授2、准教授2)
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「ビジネスモデル概論」の配当年次を「3①②」から「3①②④①②」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「防災危機管理概論」の担当教員を変更(教授2→教授3)
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「災害史」の担当教員を変更(教授0→教授1)
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「地震・津波災害科学」の担当教員を変更(教授1→教授2)
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「測量学」の担当教員を変更(講師0→講師1)
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「測量実習」の担当教員を変更(講師0→講師1)
- ・指導体制充実のため、「くらしと建設の技術史」の兼任・兼担当教員を変更(0→1)
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「地盤災害科学」の担当教員を変更(教授0→教授1)
- ・誤謬のため、「レジリエンスデザイン」の担当教員を変更(教授1→教授2)
- ・誤謬のため、「環境生態学」の担当教員を変更(准教授1→准教授0、兼0→兼1)。完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「環境生態学」の担当教員を変更(講師0→講師1)
- ・指導体制充実のため、「都市環境デザイン概論」の担当教員を変更(講師1→講師2)
- ・指導体制充実のため、「建築・都市環境セミナー」の担当教員を変更(講師1→講師2)
- ・指導体制充実のため、「住環境デザイン演習」の担当教員を変更(講師0→講師1)
- ・指導体制充実のため、「卒業研究」の担当教員を変更(教授40、講師9→教授41、講師10)
- ・指導体制充実のため、「工業概論」の担当教員を変更(教授9→教授10)
- ・誤謬のため、「情報と職業」の担当教員を変更(教授0→教授1、兼1→兼0)
- ・誤謬のため、「情報科教育法Ⅰ」の担当教員を変更(教授0→教授1、兼1→兼0)
- ・誤謬のため、「情報科教育法Ⅱ」の担当教員を変更(教授0→教授1、兼1→兼0)

- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数(学部開設科目)

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
27	299	18	344	27	299	18	344	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

2 授業科目の概要

<創造工学部 創造工学科 (防災・危機管理コース)>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部専門科目	倫理	創造工学倫理	3③	1		4						
	コミュニケーション能力	対人コミュニケーション	2①②③④	1		10						兼1
		異文化コミュニケーション	2③④	1								兼2
		国際コミュニケーションI	2③~④	1								兼2
		国際コミュニケーションII	3①~②	1								兼2
		技術英語	3①~②③~④	2		2	4	1	2			
		海外工学実務 I	3①~②③~④ 4①~②③~④	4		2	1					
	デザイン思考能力	海外工学実務 II	3①~②③~④ 4①~②③~④	2		2	1					
		デザイン概論	1①②	1		1						
		チームワーキング演習	1①②③④	1		1						
		地域とアート	1③	1		2	1					
		革新デザイン史	1④	1		3	2	1				
		インタラクションデザイン	2①	1		1	1					
		Web入門	2①	1		1	1					
デザイン思考演習		2①②	1		3							
色彩学		2②	1		1						兼1	
マルチメディアクリエイティブ入門		2②	1		1	1						
リスクマネジメント能力	人間工学基礎	2③	1		1	2						
	感性工学	2④	1		1							
	デザインの潮流	3③~④	2		2							
	産学協創工学	4①~④	4		1	1						
	リスクマネジメント概論	1①②	1		2							
	リスクコミュニケーション入門	1①②	1		2							
	ロジカル思考演習	1①②③④	1		1							
	自然災害科学	1③	1		1						兼1	
	レジリエンス科学	1④	1		2							
	情報セキュリティ概論	2①	1		1							
数理的基礎能力	工業と法	3①	1		1	1					兼1	
	産業財産権	3②	1		1						兼1	
	基礎数学演習	1①~②	1		3	1	1				兼1	
	基礎物理学演習	1①~②③~④	1		2	1					兼1	
	基礎化学演習	1①~②③~④	1		2	1					兼1	
	微分・積分	1③~④	2		2	2						
	線形代数	1③~④	2		4	1						
	プログラミング	1③~④ 2①~②	2		4	6	3					
	確率・統計	2①~②	2		2	1						
	ベクトル解析	2①~②	2		2	1	1					

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部専門科目	倫理	創造工学倫理	3③	1		3	1					
	コミュニケーション能力	対人コミュニケーション	2①②④④①	1		11						兼1
		異文化コミュニケーション	2③	1								兼2
		国際コミュニケーションI	2③~④	1								兼2
		国際コミュニケーションII	3①~②	1								兼2
		技術英語	3①~②	2		2	4	1	2			
		海外工学実務 I	3①~②③~④ 4①~②③~④	4		2	1					
	デザイン思考能力	海外工学実務 II	3①~②③~④ 4①~②③~④	2		2	1					
		デザイン概論	1①②	1		2						
		チームワーキング演習	1①②③④	1		1						
		地域とアート	1③	1		2	1					
		革新デザイン史	1④④④	1		3	2	1				
		インタラクションデザイン	2①④①	1		1	1					
		Web入門	2①②	1		1	1					
デザイン思考演習		2①②	1		4							
色彩学		2②④②	1		1						兼1	
マルチメディアクリエイティブ入門		2①②	1		1	1						
リスクマネジメント能力	人間工学基礎	2③③③	1		1	2						
	感性工学	2④④④	1		1							
	デザインの潮流	3③~④	2		2							
	産学協創工学	4①~④	4		1	1						
	リスクマネジメント概論	1①②	1		3							
	リスクコミュニケーション入門	1①②	1		2							
	ロジカル思考演習	1①②③④	1		1							
	自然災害科学	1③	1		1	1					兼1	
	レジリエンス科学	1④	1		3							
	情報セキュリティ概論	2①	1		1							
数理的基礎能力	工業と法	3①④①	1		1	1					兼1	
	産業財産権	3②④②	1		1						兼1	
	基礎数学演習	1①~②	1		4	1	1				兼1	
	基礎物理学演習	1①~②③~④	1		3	1					兼1	
	基礎化学演習	1③~④	1		2	1					兼1	
	微分・積分	1③~④	2		3	2						
	線形代数	1③~④	2		4	1						
	プログラミング	1③~④ 4①~②	2		5	6	3					
	確率・統計	2①~② 3①~②	2		3	1						
	ベクトル解析	2①~②③~④	2		2	1	1	1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
学部専門科目	多角的思考能力	地域企業ニーズ概論	2③	1		1					
		工学実務	3①～②	2		4					
		ビジネスモデル概論	3①～②	2		1					
		科学・技術史	3②	1		3	1				
		資源・エネルギー論	4①	1		3	3				
		環境政策	4②	1		1	1				
	専門科目 (コース設置)	防災危機管理概論	1①	1		2	1	1			兼1
		災害史	1②	1		1					
		計算機入門	1③～④	2		1					
		WEBデザイン	2①	1		1		1			
		線形計画法	2①	1		1					
		地震・津波災害科学	2①～②	2		1					
		気象災害科学	2①～②	2							兼2
		リスクマネジメント	2①～②	2		1					
		防災ボランティア講座	2①～②	2		1	1	1			
		リスクマネジメント演習(防災・危機管理コース)	2①～②	1		1					
		中級プログラミング	2①～②	2			3				
		情報数学	2①～②	2		1					
		インターネットI	2①～②	2		1					
		オペレーティング・システム	2①～②	2		1					
土質力学 I		2①～②	2		1						
構造力学 I		2①～②	2		1						
測量学		2①～②	2		4	1					
測量実習		2①～②	2		4	1					
構造・土質力学演習 I		2①～②	2		1	1					
非線形計画法		2②	1		1						
ビッグデータ解析		2③～④	2		1	1					
地盤災害科学		2③～④	2		1						
防災情報科学		2③～④	2		1	1					
レジリエンスデザイン		2③～④	2		2	1					
防災ボランティア実習	2③～④	1		1	1	1					
被害想定と防災計画	2③～④	2		1					兼1		
データ構造とアルゴリズム	2③～④	2		1							
アルゴリズム演習	2③～④	1		1	1						
ヒューマンインタフェースI	2③～④	2		1	1						
データベース	2③～④	2		1							
ソフトウェア工学	2③～④	2		1							
情報理論	2③～④	2		1							
水理学 I	2③～④	2		1							
土質力学 II	2③～④	2		1							
構造力学 II	2③～④	2		1							
河川環境マネジメント	2③～④	2		1							
水環境マネジメント演習	2③～④	2		2	1						
構造・土質力学演習 II	2③～④	2		1	1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
学部専門科目	多角的思考能力	地域企業ニーズ概論	2③	1		1					
		工学実務	3①～②	2		2	2				
		ビジネスモデル概論	3①～②	2		1					
		科学・技術史	3②	1		3	1				
		資源・エネルギー論	4①	1		3	3				
		環境政策	4②	1		1	1				
	専門科目 (コース設置)	防災危機管理概論	1①	1			3	1	1		兼1
		災害史	1②	1		1	1				
		計算機入門	1③～④	2		1					
		WEBデザイン	2①	1		1		1			
		線形計画法	2①	1		1					
		地震・津波災害科学	2①～②	2		1		2			
		気象災害科学	2①～②	2							兼2
		リスクマネジメント	2①～②	2		1					
		防災ボランティア講座	2①～②	2		1	1	1			
		リスクマネジメント演習(防災・危機管理コース)	2①～②	1		1		1			
		中級プログラミング	2①～②	2			3				
		情報数学	2①～②	2		1					
		インターネットI	2①～②	2		1					
		オペレーティング・システム	2①～②	2		1		2			
土質力学 I		2①～②	2		1						
構造力学 I		2①～②	2		1						
測量学		2①～②	2		4	1		1			
測量実習		2①～②	2		4	1		1			
構造・土質力学演習 I		2①～②	2		1	1					
非線形計画法		2②	1		1						
ビッグデータ解析		2③～④	2		1	1					
地盤災害科学		2③～④	2		1		1				
防災情報科学		2③～④	2		1	1					
レジリエンスデザイン		2③～④	2		2	1					
防災ボランティア実習	2③～④	1		1	1	1					
被害想定と防災計画	2③～④	2		1		2					
データ構造とアルゴリズム	2③～④	2		1							
アルゴリズム演習	2③～④	1		1	1						
ヒューマンインタフェースI	2③～④	2		1	1						
データベース	2③～④	2		1							
ソフトウェア工学	2③～④	2		1							
情報理論	2③～④	2		1							
水理学 I	2③～④	2		1							
土質力学 II	2③～④	2		1							
構造力学 II	2③～④	2		1							
河川環境マネジメント	2③～④	2		1							
水環境マネジメント演習	2③～④	2		2	1						
構造・土質力学演習 II	2③～④	2		1	1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部 専攻科目	経営危機管理マネジメント	3①	1								兼1
	空間情報解析学	3①~②	2			1					兼1
	災害行動と被災者支援	3①~②	2			1		1			兼1
	空間情報解析演習	3①~②	1			1					
	信頼性工学	3①~②	2			1					
	信頼性工学演習	3①~②	1			1					
	情報セキュリティ	3①~②	2			1	1				
	Webシステム開発	3①~②	1			1	1				
	水理学Ⅱ	3①~②	2			1					
	地質工学	3①~②	2			1					
	振動学	3①~②	2			1					
	海域環境マネジメント	3①~②	2			1					
	危機管理の実務	3①~②	2			1					兼1
	災害・危機管理と法	3②	1								兼1
	サービス工学	3③	1			1					
	地域・国際活動論	3③~④	2			1	1				
	復旧・復興デザイン	3③~④	2			1					
	災害調査法	3③~④	2			3	3	2			兼1
	防災・危機管理実習	3③~④	2			2					兼1
	数理シミュレーション	3③~④	2					1			
事業継続マネジメント	3③~④	2								兼1	
防災危機管理セミナー	3③~④	2			2	1	1			兼1	
人工知能	3③~④	2			1	1					
地盤工学	3③~④	2			1						
卒業制作・卒業研究	3③~④	8			40	22	9	6			
教職 関連科目	物理学	3①~②			1	1					兼1
	化学	3①~②			1						兼1
	生物学	3①~②			1						兼1
	地学	3①~②			1	1	1				
	物理学実験	3①~②			1	1					兼2
	化学実験	3①~②			1						兼2
	生物学実験	3①~②			1						兼2
	地学実験	3①~②			1	2	2				
	工業概論	3①~②			2	9	4				
	職業指導概論Ⅰ	3①~②			2						兼1
	職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
	情報と職業	3①~②			2						兼1
	情報科教育法Ⅰ	3①~②			2						兼1
	情報科教育法Ⅱ	3③~④			2						兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部 専攻科目	経営危機管理マネジメント	3①	1								兼1
	空間情報解析学	3①~②	2			1					兼1
	災害行動と被災者支援	3①~②	2			1		1			兼1
	空間情報解析演習	3①~②	1			1					
	信頼性工学	3①~②	2			1					
	信頼性工学演習	3①~②	1			1					
	情報セキュリティ	3①~②	2			1	1				
	Webシステム開発	3①~②	1			1	1				
	水理学Ⅱ	3①~②	2			1					
	地質工学	3①~②	2			1					
	振動学	3①~②	2			1					
	海域環境マネジメント	3①~②	2			1					
	危機管理の実務	3①~②	2			1					兼1
	災害・危機管理と法	3②	1								兼1
	サービス工学	3③	1			1					
	地域・国際活動論	3③~④	2			1	1				兼1
	復旧・復興デザイン	3③~④	2			1					
	災害調査法	3③~④	2			3	3	2			兼1
	防災・危機管理実習	3③~④	2			2					兼1
	数理シミュレーション	3③~④	2					1			
事業継続マネジメント	3③~④	2								兼1	
防災危機管理セミナー	3③~④	2			2	1	1			兼1	
人工知能	3③~④	2			1	1					
地盤工学	3③~④	2			1						
地震工学	3③~④	2			1						
卒業制作・卒業研究	3③~④	8			40	22	9	6			
教職 関連科目	物理学	3①~②			1	1					兼1
	化学	3①~②			1						兼1
	生物学	3①~②			1						兼1
	地学	3①~②			1	1	1				
	物理学実験	3①~②			1	1					兼2
	化学実験	3①~②			1						兼2
	生物学実験	3①~②			1						兼2
	地学実験	3①~②			1	2	2				
	工業概論	3①~②			2	9	4				
	職業指導概論Ⅰ	3①~②			2						兼1
	職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
	情報と職業	3①~②			2						兼1
	情報科教育法Ⅰ	3①~②			2						兼1
	情報科教育法Ⅱ	3③~④			2						兼1

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・専門性の向上のため、「創造工学倫理」の担当教員を変更（教授4→教授3、講師1）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「対人コミュニケーション」の配当年次を「2①②③④」から「2①②④④①」に変更
- ・指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の担当教員を変更（教授10→教授11）
- ・授業科目の時間割決定により、「異文化コミュニケーション」の配当年次を「2③④」から「2③」に変更
- ・授業科目の時間割決定により、「技術英語」の配当年次を「3①～②③～④」から「3①～②」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「デザイン概論」の担当教員を変更（教授1→教授2）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「革新デザイン史」の配当年次を「1④」から「1④2④」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「インタラクションデザイン」の配当年次を「2①」から「2①4①」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「Web入門」の配当年次を「2①」から「2①②」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「デザイン思考演習」の担当教員を変更（教授3→教授4）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「色彩学」の配当年次を「2②」から「2②4②」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「マルチメディアクリエイティブ入門」の配当年次を「2②」から「2①②」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「人間工学基礎」の配当年次を「2③」から「2③3③」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「感性工学」の配当年次を「2④」から「2④3④」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「リスクマネジメント概論」の担当教員を変更（教授2→教授3）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「自然災害科学」の担当教員を変更（教授0→教授1）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「レジリエンス科学」の担当教員を変更（教授2→教授3）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「工業と法」の配当年次を「3①」から「3①4①」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「産業財産権」の配当年次を「3②」から「3②4②」に変更
- ・指導体制充実のため、「基礎数学演習」の担当教員を変更（教授3→教授4、兼0→兼1）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「基礎物理学演習」の担当教員を変更（教授2→3）、指導体制充実のため、「基礎物理学演習」の担当教員を変更（兼0→兼1）
- ・授業科目の時間割決定により、「基礎化学演習」の配当年次を「1①～②③～④」から「1③～④」に変更
- ・指導体制充実のため、「基礎化学演習」の担当教員を変更（兼0→兼1）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「微分・積分」の担当教員を変更（教授2→教授3）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「プログラミング」の配当年次を「1③～④2①～②」から「1③～④4①～②」に変更
- ・指導体制充実のため、「プログラミング」の担当教員を変更（教授4→教授5）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「確率・統計」の配当年次を「2①～②」から「2①～②3①～②」に変更
- ・指導体制充実のため、「確率・統計」の担当教員を変更（教授2→教授3）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「ベクトル解析」の配当年次を「2①～②」から「2①～②③～④」に変更
- ・指導体制充実のため、「ベクトル解析」の担当教員を変更（講師0→講師1）
- ・「工学実務」は、キャリア形成PBL部会委員が毎年度交代で担当するため、当該科目の担当教員を変更（教授4、准教授0→教授2、准教授2）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「ビジネスモデル概論」の配当年次を「3①～②」から「3①～②4①～②」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「防災危機管理概論」の担当教員を変更（教授2→教授3）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「災害史」の担当教員を変更（教授0→教授1）
- ・履修順序の適正化のため、「計算機入門」の配当年次を「1③～④」から「1③～④2③～④」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「地震・津波災害科学」の担当教員を変更（教授1→教授2）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「防災ボランティア講座」の担当教員を変更（教授1→教授2）
- ・指導体制充実のため、「リスクマネジメント演習（防災・危機管理コース）」の担当教員を変更（准教授0→准教授1）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「オペレーティング・システム」の担当教員を変更（教授1→教授2）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「測量学」の担当教員を変更（講師0→講師1）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「測量実習」の担当教員を変更（講師0→講師1）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「地盤災害科学」の担当教員を変更（教授0→教授1）
- ・授業計画の見直しのため、「防災ボランティア実習」の単位数を「1」から「2」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「防災ボランティア実習」の担当教員を変更（教授1→教授2）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「被害想定と防災計画」の担当教員を変更（教授1→教授2）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「危機管理の実務」の担当教員を変更（教授1→教授2）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「地域・国際活動論」の担当教員を変更（教授1→教授2）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「災害調査法」の担当教員を変更（教授3→教授4）
- ・修学案内記載時の紛らわしさを避けるため、授業科目の名称を「防災・危機管理実習」から「危機管理実習」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「防災危機管理セミナー」の担当教員を変更（教授2→教授3）
- ・教員の負担を鑑み、「人工知能」の担当教員を変更（教授1、准教授1→准教授1）
- ・教育課程見直しのため、「地震工学」を「選択科目」に追加
- ・指導体制充実のため、「卒業研究」の担当教員を変更（教授40、講師9→教授41、講師10）
- ・指導体制充実のため、「工業概論」の担当教員を変更（教授9→教授10）
- ・誤謬のため、「情報と職業」の担当教員を変更（教授0→教授1、兼1→兼0）
- ・誤謬のため、「情報科教育法Ⅰ」の担当教員を変更（教授0→教授1、兼1→兼0）
- ・誤謬のため、「情報科教育法Ⅱ」の担当教員を変更（教授0→教授1、兼1→兼0）

(注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数（学部開設科目）

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
27 科目	302 科目	15 科目	344 科目	27 科目 [0]	302 科目 [0]	15 科目 [0]	344 科目 [0]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

2 授業科目の概要

<創造工学部 創造工学科 (情報システム・セキュリティコース)>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部専門科目	倫理	創造工学倫理	3③	1			4					
	コミュニケーション能力	対人コミュニケーション	2①2③④	1			10					兼1
		異文化コミュニケーション	2③④	1								兼2
		国際コミュニケーションI	2③~④	1								兼2
		国際コミュニケーションII	3①~②	1								
		技術英語	3①~②③~④	2			2	4	1	2		
		海外工学実務I	3①~②③~④ 4①~②③~④	4			2	1				
		海外工学実務II	3①~②③~④ 4①~②③~④	2			2	1				
	デザイン思考能力	デザイン概論	1①②	1			1					
		チームワーキング演習	1①②③④	1			1					
地域とアート		1③	1			2	1					
革新デザイン史		1④	1			3	2	1				
インタラクションデザイン		2①	1			1	1					
デザイン思考演習		2①②	1			3						
色彩学		2②	1								兼1	
マルチメディアクリエイティブ入門		2②	1				1					
人間工学基礎		2③	1					2				
感性工学		2④	1			1						
リスクマネジメント能力	デザインの潮流	3③~④	2			2						
	産学協創工学	4①~④	4			1	1					
	リスクマネジメント概論	1①②	1			2						
	リスクコミュニケーション入門	1①②	1			2						
	ロジカル思考演習	1①②③④	1			1					兼1	
	自然災害科学	1③	1			1						
	レジリエンス科学	1④	1			2						
数理的基礎能力	工業と法	3①	1			1	1				兼1	
	産業財産権	3②	1								兼1	
	基礎数学演習	1①~②	1			3	1	1				
	微分・積分	1③~④	2			2	2					
	線形代数	1③~④	2			4	1					
	プログラミング	1③~④ 2①~②	2			4	6	3				
	確率・統計	2①~②	2			2		1				
多角的思考能力	ベクトル解析	2①~②	2			2	1		1			
	フーリエ解析基礎	2③	1			1						
	地域企業ニーズ概論	2③	1			1						
	工学実務	3①~②	2			4						
	ビジネスモデル概論	3①~②	2			1						
	科学・技術史	3②	1			3	1					
	資源・エネルギー論	4①	1			3	3					
環境政策	4②	1			1	1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部専門科目	倫理	創造工学倫理	3③	1			3	1				
	コミュニケーション能力	対人コミュニケーション	2①2③4①	1			11					兼1
		異文化コミュニケーション	2③	1								兼2
		国際コミュニケーションI	2③~④	1								兼2
		国際コミュニケーションII	3①~②	1								
		技術英語	3①~②	2			2	4	1	2		
		海外工学実務I	3①~②③~④ 4①~②③~④	4			2	1				
		海外工学実務II	3①~②③~④ 4①~②③~④	2			2	1				
	デザイン思考能力	デザイン概論	1①②	1			2					
		チームワーキング演習	1①②③④	1			1					
地域とアート		1③	1			2	1					
革新デザイン史		1④2④	1			3	2	1				
インタラクションデザイン		2①4①	1			1	1	1				
デザイン思考演習		2①②	1			4						
色彩学		2②4②	1								兼1	
マルチメディアクリエイティブ入門		2①②	1					1				
人間工学基礎		2③3③	1						2			
感性工学		2④3④	1			1	1					
リスクマネジメント能力	デザインの潮流	3③~④	2			2						
	産学協創工学	4①~④	4			1	1					
	リスクマネジメント概論	1①②	1			3						
	リスクコミュニケーション入門	1①②	1			2						
	ロジカル思考演習	1①②③④	1			1	1				兼1	
	自然災害科学	1③	1			1	1					
	レジリエンス科学	1④	1			3						
数理的基礎能力	工業と法	3①4①	1			1	1	1			兼1	
	産業財産権	3②4②	1								兼1	
	基礎数学演習	1①~②	1			4	1	1			兼1	
	微分・積分	1③~④	2			3	2					
	線形代数	1③~④	2			4	1					
	プログラミング	1③~④ 2①~②	2			5	6	3				
	確率・統計	2①~②	2			3		1				
多角的思考能力	ベクトル解析	2①~②③~④	2			2	1	1	1			
	フーリエ解析基礎	2③	1			1						
	地域企業ニーズ概論	2③	1			1						
	工学実務	3①~②	2			2	2					
	ビジネスモデル概論	3①~②	2			1	1					
	科学・技術史	3②	1			3	1					
	資源・エネルギー論	4①	1			3	3					
環境政策	4②	1			1	1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	計	教	准	講	助	
学部専門科目	卒業研究	3③~4④	8			40	22	9	6		
	物理学	3①~②		1	1						兼1
	化学	3①~②		1							兼1
	生物学	3①~②		1							兼1
	地学	3①~②		1	1	1					
	物理学実験	3①~②		1	1						
	化学実験	3①~②		1							兼2
	生物学実験	3①~②		1							兼2
	地学実験	3①~②		1	2	2					
	工業概論	3①~②		2	9	4					
	職業指導概論I	3①~②		2							兼1
	職業指導概論II	3①~②		2							兼1
	情報と職業	3①~②		2							兼1
	情報科教育法I	3①~②		2							兼1
情報科教育法II	3③~④		2							兼1	

(1) ①-②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・専門性の向上のため、「創造工学論理」の担当教員を変更（教授4→教授3、講師1）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「対人コミュニケーション」の配当年次を「2①②③④」から「2①②④④①」に変更
- ・指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の担当教員を変更（教授10→教授11）
- ・授業科目の時間割決定により、「異文化コミュニケーション」の配当年次を「2③④」から「2③」に変更
- ・授業科目の時間割決定により、「技術英語」の配当年次を「3①~②③~④」から「3①~②」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「デザイン概論」の担当教員を変更（教授1→教授2）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「革新デザイン史」の配当年次を「1④」から「1④2④」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「インタラクションデザイン」の配当年次を「2①」から「2①4①」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「デザイン思考演習」の担当教員を変更（教授3→教授4）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「色彩学」の配当年次を「2②」から「2②4②」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「マルチメディアクリエイティブ入門」の配当年次を「2②」から「2①②」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「人間工学基礎」の配当年次を「2③」から「2③3③」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「感性工学」の配当年次を「2④」から「2④3④」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「リスクマネジメント概論」の担当教員を変更（教授2→教授3）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「自然災害科学」の担当教員を変更（教授0→教授1）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「レジリエンス科学」の担当教員を変更（教授2→教授3）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「工業と法」の配当年次を「3①」から「3①4①」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「産業財産権」の配当年次を「3②」から「3②4②」に変更
- ・指導体制充実のため、「基礎数学演習」の担当教員を変更（教授3→教授4、兼0→兼1）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「微分・積分」の担当教員を変更（教授2→教授3）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「プログラミング」の配当年次を「1③~④2①~②」から「1③~④4①~②」に変更
- ・指導体制充実のため、「プログラミング」の担当教員を変更（教授4→教授5）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「確率・統計」の配当年次を「2①~②」から「2①~②3①~②」に変更
- ・教育課程見直しのため、「確率・統計」を「選択科目」から「必修科目」に変更
- ・指導体制充実のため、「確率・統計」の担当教員を変更（教授2→教授3）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「ベクトル解析」の配当年次を「2①~②」から「2①~②3~④」に変更
- ・指導体制充実のため、「ベクトル解析」の担当教員を変更（講師0→講師1）
- ・「工学実務」は、キャリア形成PBL部会委員が毎年度交代で担当するため、当該科目の担当教員を変更（教授4、准教授0→教授2、准教授2）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「ビジネスモデル概論」の配当年次を「3①~②」から「3①~②4①~②」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「情報システム・セキュリティ概論」の担当教員を変更（教授1→教授3、助教0→助教1）
- ・履修順序の適正化のため、「計算機入門」の配当年次を「1③~④」から「1③~④2③~④」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「論理回路」の担当教員を変更（教授1→教授2）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「オペレーティング・システム」の担当教員を変更（教授1→教授2）
- ・誤謬のため、「レジリエンスデザイン」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更
- ・教員の負担を鑑み、「人工知能」の担当教員を変更（教授1、准教授1→准教授1）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「情報関連法規」の配当年次を「4①」から「3③」に変更。
- ・指導体制充実のため、「卒業研究」の担当教員を変更（教授40、講師9→教授41、講師10）
- ・指導体制充実のため、「工業概論」の担当教員を変更（教授9→教授10）
- ・誤謬のため、「情報と職業」の担当教員を変更（教授0→教授1、兼1→兼0）
- ・誤謬のため、「情報科教育法I」の担当教員を変更（教授0→教授1、兼1→兼0）
- ・誤謬のため、「情報科教育法II」の担当教員を変更（教授0→教授1、兼1→兼0）

(注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数（学部開設科目）

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
35	288	21	344	36	287	21	344	
	科目	科目	科目	[1]	[Δ1]	[0]	[0]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：Δ1）

2 授業科目の概要

<創造工学部 創造工学科 (情報通信コース)>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部専門科目	倫理	創造工学倫理	3③	1			4						
	コミュニケーション能力	対人コミュニケーション	2①2③④	1			10						
		異文化コミュニケーション	2③④	1								兼1	
		国際コミュニケーションI	2③~④	1								兼2	
		国際コミュニケーションII	3①~②	1								兼2	
		技術英語	3①~2③~④	2			2	4	1	2			
		海外工学実務 I	3①~2③~④ 4①~2③~④	4			2	1					
	海外工学実務 II	3①~2③~④ 4①~2③~④	2			2	1						
	デザイン思考能力	デザイン概論	1①②	1			1						
		チームワーキング演習	1①②③④	1			1						
		地域とアート	1③	1			2	1					
		革新デザイン史	1④	1			3	2	1				
		インタラクションデザイン	2①	1			1	1					
		Web入門	2①	1			1	1					
デザイン思考演習		2①②	1			3							
色彩学		2②	1								兼1		
マルチメディアクリエイティブ入門		2②	1				1						
人間工学基礎		2③	1				2						
感性工学	2④	1			1								
デザインの潮流	3③~④	2			2								
産学協創工学	4①~④	4			1	1							
リスクマネジメント能力	リスクマネジメント概論	1①②	1			2							
	リスクコミュニケーション入門	1①②	1			2							
	ロジカル思考演習	1①②③④	1			1							
	自然災害科学	1③	1			1					兼1		
	レジリエンス科学	1④	1			2							
	情報セキュリティ概論	2①	1			1							
	工業と法	3①	1			1	1				兼1		
	産業財産権	3②	1			1					兼1		
数理的基礎能力	基礎数学演習	1①~②	1			3	1	1					
	微分・積分	1③~④	2			2	2						
	線形代数	1③~④	2			4	1						
	プログラミング	1③~④ 2①~②	2			4	6	3					
	確率・統計	2①~②	2			2	1						
	ベクトル解析	2①~②	2			2	1	1					

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部専門科目	倫理	創造工学倫理	3③	1			3	1					
	コミュニケーション能力	対人コミュニケーション	2①2③④	1			11						
		異文化コミュニケーション	2③	1								兼1	
		国際コミュニケーションI	2③~④	1								兼2	
		国際コミュニケーションII	3①~②	1								兼2	
		技術英語	3①~②	2			2	4	1	2			
		海外工学実務 I	3①~2③~④ 4①~2③~④	4			2	1					
	海外工学実務 II	3①~2③~④ 4①~2③~④	2			2	1						
	デザイン思考能力	デザイン概論	1①②	1			2						
		チームワーキング演習	1①②③④	1			1						
		地域とアート	1③	1			2	1					
		革新デザイン史	1④	1			3	2	1				
		インタラクションデザイン	2①④	1			1	1					
		Web入門	2①②	1			1	1					
デザイン思考演習		2①②	1			4							
色彩学		2②④	1								兼1		
マルチメディアクリエイティブ入門		2①②	1					1					
人間工学基礎		2③④	1					2					
感性工学	2③④	1			1	1							
デザインの潮流	3③~④	2			2								
産学協創工学	4①~④	4			1	1							
リスクマネジメント能力	リスクマネジメント概論	1①②	1			3							
	リスクコミュニケーション入門	1①②	1			2							
	ロジカル思考演習	1①②③④	1			1							
	自然災害科学	1③	1			1	1				兼1		
	レジリエンス科学	1④	1			2	3						
	情報セキュリティ概論	2①	1			1							
	工業と法	3①④	1			1	1				兼1		
	産業財産権	3②④	1			1					兼1		
数理的基礎能力	基礎数学演習	1①~②	1			4	1	1				兼1	
	微分・積分	1③~④	2			3	2						
	線形代数	1③~④	2			4	1						
	プログラミング	1③~④ 4①~②	2			5	6	3					
	確率・統計	2①~② 3①~②	2			3	1						
	ベクトル解析	2①~2③~④	2			2	1	1					

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 専門科目	地域企業ニーズ概論	2③	1			1						
	工学実務	3①~②	2			4						
	ビジネスモデル概論	3①~②	2			1						
	科学・技術史	3②	1			3	1					
	資源・エネルギー論	4①	1			3	3					
	環境政策	4②	1			1	1					
	数理解習	1①~②	1			1						
	計算機入門	1③~④	2			1						
	論理回路	1③~④	2			1						
	線形計画法	2①	1			1						
	中級プログラミング	2①~②	2				3					
	情報数学	2①~②	2			1						
	インターネットI	2①~②	2			1						
	電気回路I(情報通信コース)	2①~②	2			1						
	電気回路演習I	2①~②	1			1						
	非線形計画法	2②	1			1						
	情報通信概論	2②	1			6	1					
	ビッグデータ解析	2③~④	2			1	1					
	レジリエンスデザイン	2③~④	2			1	1					
	ヒューマンインタフェースI	2③~④	2			1	1					
情報理論	2③~④	2			1							
インターネットII	2③~④	2			1							
電磁気学I(情報通信コース)	2③~④	2			1							
電磁気学演習I	2③~④	1			1							
電子回路I(情報通信コース)	2③~④	2			1							
信号解析	2③~④	2			1							
センシングI	2④	1			1				1			
グラフ理論	2・3①	1			1							
センシングII	3①	1			1	2						
信頼性工学	3①~②	2			1							
信頼性工学演習	3①~②	1			1							
情報セキュリティI	3①~②	2			1	1						
ヒューマンインタフェースII	3①~②	2			1							
数値解析(情報通信コース)	3①~②	2			1							
電気回路II	3①~②	2			1							
電磁気学II(情報通信コース)	3①~②	2			1							
電気電子計測	3①~②	2			1							
電子回路II	3①~②	2			1							
デジタル信号処理	3①~②	2			1							
情報通信実験I	3①~②	2			1	1	1					
電気通信法規	3①~②	2								兼2		
情報通信デザイン演習	3①~②	1			1	1		2				

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 専門科目	地域企業ニーズ概論	2③	1			1						
	工学実務	3①~②	2			2	2					
	ビジネスモデル概論	3①~② 4①~②	2			1						
	科学・技術史	3②	1			3	1					
	資源・エネルギー論	4①	1			3	3					
	環境政策	4②	1			1	1					
	数理解習	1①~②	1			1						
	計算機入門	1③~④ 2③~④	2			1						
	論理回路	1③~④	2			1			2			
	線形計画法	2①	1			1						
	中級プログラミング	2①~②	2				3					
	情報数学	2①~②	2			1						
	インターネットI	2①~②	2			1						
	電気回路I(情報通信コース)	2①~②	2			1						
	電気回路演習I	2①~②	1			1						
	非線形計画法	2②	1			1						
	情報通信概論	2②	1			6	1					
	ビッグデータ解析	2③~④	2			1	1					
	レジリエンスデザイン	2③~④	2			1	1		2			
	ヒューマンインタフェースI	2③~④	2			1	1					
情報理論	2③~④	2			1							
インターネットII	2③~④	2			1							
電磁気学I(情報通信コース)	2③~④	2			1							
電磁気学演習I	2③~④	1			1							
電子回路I(情報通信コース)	2③~④	2			1							
信号解析	2③~④	2			1							
センシングI	2④	1			1					1		
グラフ理論	2・3①	1			1							
センシングII	3①	1			1	2						
信頼性工学	3①~②	2			1							
信頼性工学演習	3①~②	1			1							
情報セキュリティI	3①~②	2			1	1						
ヒューマンインタフェースII	3①~②	2			1							
数値解析(情報通信コース)	3①~②	2			1							
電気回路II	3①~②	2			1							
電磁気学II(情報通信コース)	3①~②	2			1							
電気電子計測	3①~②	2			1							
電子回路II	3①~②	2			1							
デジタル信号処理	3①~②	2			1							
情報通信実験I	3①~②	2			1	1	1					
電気通信法規	3①~②	2								兼2		
情報通信デザイン演習	3①~②	1			1	1			2			

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部専門科目	専門科目 (卒業研究・卒 業制作・卒 業制作)	固体物理学 I	3①~②	2			1					
		数値シミュレーション	3③~④	2				1				
		人工知能	3③~④	2			1	1				
		非線形最適化法	3③~④	2					1			
		電波・光応用工学	3③~④	2			1					
		光通信システム工学	3③~④	2			1					
		通信工学	3③~④	2				1				
		情報通信実験 II	3③~④	2			3			1		
		情報通信リスキマ ネジメント演習	3③~④	1			1				1	
		半導体工学	3③~④	2			1					
		電力工学	3④	1			1	1				
		光デバイス工学	4①	1			1					
		情報通信システム	4①~②	2			1	1				
		電気電子CAD	4②	1			1					
		卒業研究	3③~④④	8			40	22	9	6		
教職 関連 科目	物理学	3①~②			1	1					兼1	
	化学	3①~②			1						兼1	
	生物学	3①~②			1						兼1	
	地学	3①~②			1	1	1					
	物理学実験	3①~②			1	1						
	化学実験	3①~②			1						兼2	
	生物学実験	3①~②			1						兼2	
	地学実験	3①~②			1	2	2					
	工業概論	3①~②			2	9	4					
	職業指導概論I	3①~②			2						兼1	
	職業指導概論 II	3①~②			2						兼1	
	情報と職業	3①~②			2						兼1	
情報科教育法I	3①~②			2						兼1		
情報科教育法 II	3③~④			2						兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部専門科目	専門科目 (卒業研究・卒 業制作・卒 業制作)	固体物理学 I	4①~②	2			1				
		数値シミュレーション	3③~④	2				1			
		人工知能	3③~④	2			1				
		非線形最適化法	3③~④	2					1		
		電波・光応用工学	3③~④	2			1				
		光通信システム工学	3③~④	2			1				
		通信工学	3③~④	2				1			
		情報通信実験 II	3③~④	2			3			1	
		情報通信リスキマ ネジメント演習	3③~④	1			1				1
		半導体工学	3③~④	2			1				
		電力工学	3④	1			1	1			
		光デバイス工学	4①	1			1				
		情報通信システム	4①~②	2			1	1			
		電気電子CAD	4②	1			1				
		卒業研究	3③~④④	8				41	22	10	6
教職 関連 科目	物理学	3①~②			1	1					兼1
	化学	3①~②			1						兼1
	生物学	3①~②			1						兼1
	地学	3①~②			1	1	1				
	物理学実験	3①~②			1	1					
	化学実験	3①~②			1						兼2
	生物学実験	3①~②			1						兼2
	地学実験	3①~②			1	2	2				
	工業概論	3①~②			2	10	4				
	職業指導概論I	3①~②			2						兼1
	職業指導概論 II	3①~②			2						兼1
	情報と職業	3①~②			2	1					
情報科教育法I	3①~②			2	1						
情報科教育法 II	3③~④			2	1						

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・専門性の向上のため、「創造工学倫理」の担当教員を変更（教授4→教授3、講師1）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「対人コミュニケーション」の配当年次を「2①②③④」から「2①②④①」に変更
- ・指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の担当教員を変更（教授10→教授11）
- ・授業科目の時間割決定により、「異文化コミュニケーション」の配当年次を「2③④」から「2③」に変更
- ・授業科目の時間割決定により、「技術英語」の配当年次を「3①～②③～④」から「3①～②」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「デザイン概論」の担当教員を変更（教授1→教授2）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「革新デザイン史」の配当年次を「1④」から「1④②④」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「インタラクティブデザイン」の配当年次を「2①」から「2①④①」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「Web入門」の配当年次を「2①」から「2①②」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「デザイン思考演習」の担当教員を変更（教授3→教授4）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「色彩学」の配当年次を「2②」から「2②④②」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「マルチメディアクリエイティブ入門」の配当年次を「2②」から「2①②」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「人間工学基礎」の配当年次を「2③」から「2③③③」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「感性工学」の配当年次を「2④」から「2④③④」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「リスクマネジメント概論」の担当教員を変更（教授2→教授3）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「自然災害科学」の担当教員を変更（教授0→教授1）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「レジリエンス科学」の担当教員を変更（教授2→教授3）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「工業と法」の配当年次を「3①」から「3①④①」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「産業財産権」の配当年次を「3②」から「3②④②」に変更
- ・指導体制充実のため、「基礎数学演習」の担当教員を変更（教授3→教授4、兼0→兼1）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「微分・積分」の担当教員を変更（教授2→教授3）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「プログラミング」の配当年次を「1③～④②①～②」から「1③～④④①～②」に変更
- ・指導体制充実のため、「プログラミング」の担当教員を変更（教授4→教授5）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「確率・統計」の配当年次を「2①～②」から「2①～②③①～②」に変更
- ・指導体制充実のため、「確率・統計」の担当教員を変更（教授2→教授3）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「ベクトル解析」の配当年次を「2①～②」から「2①～②③～④」に変更
- ・指導体制充実のため、「ベクトル解析」の担当教員を変更（講師0→講師1）
- ・「工学実務」は、キャリア形成PBL部会委員が毎年度交代で担当するため、当該科目の担当教員を変更（教授4、准教授0→教授2、准教授2）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「ビジネスモデル概論」の配当年次を「3①～②」から「3①～②④①～②」に変更
- ・履修順序の適正化のため、「計算機入門」の配当年次を「1③～④」から「1③～④②③～④」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「論理回路」の担当教員を変更（教授1→教授2）
- ・誤謬のため、「レジリエンスデザイン」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「固体物理学Ⅰ」の配当年次を「3①～②」から「4①～②」に変更
- ・教員の負担を鑑み、「人工知能」の担当教員を変更（教授1、准教授1→准教授1）
- ・指導体制充実のため、「卒業研究」の担当教員を変更（教授40、講師9→教授41、講師10）
- ・指導体制充実のため、「工業概論」の担当教員を変更（教授9→教授10）
- ・誤謬のため、「情報と職業」の担当教員を変更（教授0→教授1、兼1→兼0）
- ・誤謬のため、「情報科教育法Ⅰ」の担当教員を変更（教授0→教授1、兼1→兼0）
- ・誤謬のため、「情報科教育法Ⅱ」の担当教員を変更（教授0→教授1、兼1→兼0）

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数（学部開設科目）

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
24 科目	295 科目	25 科目	344 科目	24 科目 [0]	295 科目 [0]	25 科目 [0]	344 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

2 授業科目の概要

<創造工学部 創造工学科 (機械システムコース)>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部専門科目	倫理	創造工学倫理	3③	1		4						
	コミュニケーション能力	対人コミュニケーション	2①2③④	1	1	10						兼1
		異文化コミュニケーション	2③④	1								兼2
		国際コミュニケーションI	2③~④	1								兼2
		国際コミュニケーションII	3①~②	1								
		技術英語	3①~②3③~④	2	2	4	1	2				
		海外工学実務I	3①~②3③~④ 4①~②3③~④	4	2	1						
		海外工学実務II	3①~②3③~④ 4①~②3③~④	2	2	1						
	デザイン思考能力	デザイン概論	1①②	1		1						
		チームワーキング演習	1①②③④	1		1						
		地域とアート	1③	1	1	2	1					
		革新デザイン史	1④	1	1	3	2	1				
		インタラクションデザイン	2①	1	1	1	1					
		Web入門	2①	1	1	1	1					
		デザイン思考演習	2①②	1		3						
		色彩学	2②	1	1							兼1
		マルチメディアクリエイティブ入門	2②	1	1		1					
		感性工学	2④	1	1	1						
デザインの潮流		3③~④	2	2	2							
産学協創工学	4①~④	4	1	1								
リスクマネジメント能力	リスクマネジメント概論	1①②	1		2							
	リスクコミュニケーション入門	1①②	1		2							
	ロジカル思考演習	1①②③④	1		1							
	自然災害科学	1③	1	1	1						兼1	
	レジリエンス科学	1④	1	1	2							
	情報セキュリティ概論	2①	1	1	1							
	工業と法	3①	1	1	1	1					兼1	
	産業財産権	3②	1	1							兼1	
数理的基礎能力	微分・積分	1③~④	2		2	2						
	線形代数	1③~④	2		4	1						
	プログラミング	1③~④2①~②	2		4	6	3					
	確率・統計	2①~②	2		2	1						
	ベクトル解析	2①~②	2		2	1	1					
多角的思考能力	地域企業ニーズ概論	2③	1		1							
	工学実務	3①~②	2	4								
	ビジネスモデル概論	3①~②	2		1							
	科学・技術史	3②	1	3	1							
	資源・エネルギー論	4①	1	3	3							
	環境政策	4②	1	1	1							

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部専門科目	倫理	創造工学倫理	3③	1		3		1				
	コミュニケーション能力	対人コミュニケーション	2①2②4①	1	1	11						兼1
		異文化コミュニケーション	2③	1								兼2
		国際コミュニケーションI	2③~④	1								兼2
		国際コミュニケーションII	3①~②	1								
		技術英語	3①~②	2	2	4	1	2				
		海外工学実務I	3①~②3③~④ 4①~②3③~④	4	2	1						
		海外工学実務II	3①~②3③~④ 4①~②3③~④	2	2	1						
	デザイン思考能力	デザイン概論	1①②	1		2						
		チームワーキング演習	1①②③④	1		1						
		地域とアート	1③	1	1	2	1					
		革新デザイン史	1④2④	1	1	3	2	1				
		インタラクションデザイン	2①4①	1	1	1	1					
		Web入門	2①②	1	1	1	1					
		デザイン思考演習	2①②	1		4						
		色彩学	2②4②	1	1							兼1
		マルチメディアクリエイティブ入門	2①②	1	1		1					
		感性工学	2④3④	1	1	1						
デザインの潮流		3③~④	2	2	2							
産学協創工学	4①~④	4	1	1								
リスクマネジメント能力	リスクマネジメント概論	1①②	1		3							
	リスクコミュニケーション入門	1①②	1		2							
	ロジカル思考演習	1①②③④	1		1							
	自然災害科学	1③	1	1	1	1					兼1	
	レジリエンス科学	1④	1	1	3							
	情報セキュリティ概論	2①	1	1	1							
	工業と法	3①4①	1	1	1	1					兼1	
	産業財産権	3②4②	1	1							兼1	
数理的基礎能力	微分・積分	1③~④	2		3	2						
	線形代数	1③~④	2		4	1						
	プログラミング	1③~④ 4①~②	2		5	6	3					
	確率・統計	2①~② 3①~②	2		3	1						
	ベクトル解析	2①~②3③~④	2	2	1	1	1					
多角的思考能力	地域企業ニーズ概論	2③	1		1							
	工学実務	3①~②	2	2	2							
	ビジネスモデル概論	3①~② 4①~②	2		1							
	科学・技術史	3②	1	3	1							
	資源・エネルギー論	4①	1	3	3							
	環境政策	4②	1	1	1							

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部専門科目	機械システム実験・実習Ⅰ	1①~②	2			1	2	1				
	機械工学史	1③	1			1						
	材料力学I(機械システムコース)	1③~④	2			1						
	2次元製図	1③~④	2			1						
	機械システム実験・実習Ⅱ	1③~④	2			3	1	1	1			
	フーリエ変換・ラプラス変換	2①~②	2			1						
	電気回路Ⅰ(機械システムコース)	2①~②	2			1						
	計測工学	2①~②	2			1						
	材料力学Ⅱ	2①~②	2			1						
	工業力学	2①~②	2			1						
	機械材料	2①~②	2			1						
	基礎加工学	2①~②	2			1			1			
	失敗学演習	2①~②	1			3						
	機械システム実験・実習Ⅲ	2①~②	2			2	2					
	数値解析(機械システムコース)	2③~④	2					1				
	システム制御	2③~④	2			1						
	光学(機械システムコース)	2③~④	2			1						
	弾性力学	2③~④	2			1						
	メカニズム	2③	2			1						
	熱力学(機械システムコース)	2③~④	2			1						
	機械要素	2④	2			1						
	塑性加工	2③~④	2			1						
	3次元製図	2③~④	2			1						
	電子回路Ⅰ(機械システムコース)	2③~④	2			1						
	ロボット工学	③①~②	2			1						
	フィードバック制御	③①~②	2			1						
	電磁気学Ⅱ(機械システムコース)	③①~②	2			1						
	構造解析	③①~②	2			1						
	機械力学Ⅰ	③①~②	2			1						
	伝熱工学	③①~②	2			1						
流体力学Ⅰ	③①~②	2			1							
設計工学	③①~②	2			1							
精密加工	③①~②	2			1							
機能設計工学	③①~②	2				2						
機能美工学演習	③③~④	1				2					兼2	
人間工学	③③~④	2			1							
現代制御	③③~④	2			1							
画像処理	③③~④	2				1			1			
機械力学Ⅱ	③③~④	2			1							
流体力学Ⅱ	③③~④	2			1							
固体物理入門	③③~④	2			1							
機械設計	③③~④	2			1							
卒業研究	③③~④④	8				40	22	9	6			

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部専門科目	機械システム実験・実習Ⅰ	1①~②	2				2		2	1	
	機械工学史	1③	1			1					
	材料力学I(機械システムコース)	1③~④	2				1				
	2次元製図	1③~④	2			1					
	機械システム実験・実習Ⅱ	1③~④	2			3	1	1	1		
	フーリエ変換・ラプラス変換	2①~②	2			1					
	電気回路Ⅰ(機械システムコース)	2①~②	2			1					
	計測工学	2①~②	2			1					
	材料力学Ⅱ	2①~②	2			1					
	工業力学	2①~②	2			1					
	機械材料	2①~②	2			1					
	基礎加工学	2①~②	2			1				1	
	失敗学演習	2①~②	1			3					
	機械システム実験・実習Ⅲ	2①~②	2			2	2				1
	数値解析(機械システムコース)	2③~④	2					1			
	システム制御	2③~④	2			1					
	光学(機械システムコース)	2③~④	2			1					
	弾性力学	2③~④	2			1					
	メカニズム	2③	2			1					
	熱力学(機械システムコース)	2③~④	2			1			2		
	機械要素	2④	2			1					
	塑性加工	2③~④	2			1					
	3次元製図	2③~④	2			1					
	電子回路Ⅰ(機械システムコース)	2③~④	2			1					
	ロボット工学	③①~②	2			1					
	フィードバック制御	③①~②	2			1					
	電磁気学Ⅱ(機械システムコース)	③①~②	2			1					
	構造解析	③①~②	2			1					
	機械力学Ⅰ	③①~②	2			1					
	伝熱工学	③①~②	2			1					
流体力学Ⅰ	③①~②	2			1						
設計工学	③①~②	2			1						
精密加工	③①~②	2			1						
機能設計工学	③①~②	2				2					
機能美工学演習	③③~④	1				2					
人間工学	③③~④	2			1						
現代制御	③③~④	2			1						
画像処理	③③~④	2				1			1		
機械力学Ⅱ	③③~④	2			1						
流体力学Ⅱ	③③~④	2			1						
固体物理入門	③③~④	2			1						
機械設計	③③~④	2			1						
卒業研究	③③~④④	8				41	22	10	6		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担		
			必修	選択	自由	計	教	准教	講師	助教			
学部 専門科目	物理学	3①~②			1	1							
	化学	3①~②			1								兼1
	生物学	3①~②			1								兼1
	地学	3①~②			1	1	1						
	物理学実験	3①~②			1	1							
	化学実験	3①~②			1								兼2
	生物学実験	3①~②			1								兼2
	地学実験	3①~②			1	2	2						
	工業概論	3①~②			2	9	4						
	職業指導概論Ⅰ	3①~②			2								兼1
	職業指導概論Ⅱ	3①~②			2								兼1
	情報と職業	3①~②			2								兼1
	情報科教育法Ⅰ	3①~②			2								兼1
情報科教育法Ⅱ	3③~④			2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担		
			必修	選択	自由	計	教	准教	講師	助教			
学部 専門科目	物理学	3①~②			1	1							
	化学	3①~②			1								兼1
	生物学	3①~②			1								兼1
	地学	3①~②			1	1	1						
	物理学実験	3①~②			1	1							
	化学実験	3①~②			1								兼2
	生物学実験	3①~②			1								兼2
	地学実験	3①~②			1	2	2						
	工業概論	3①~②			2	9	4						
	職業指導概論Ⅰ	3①~②			2								兼1
	職業指導概論Ⅱ	3①~②			2								兼1
	情報と職業	3①~②			2								兼1
	情報科教育法Ⅰ	3①~②			2								兼1
情報科教育法Ⅱ	3③~④			2								兼1	

(1) ①~②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・専門性の向上のため、「創造工学論理」の担当教員を変更（教授4→教授3、講師1）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「対人コミュニケーション」の配当年次を「2①②③④」から「2①②④④①」に変更
- ・指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の担当教員を変更（教授10→教授11）
- ・授業科目の時間割決定により、「異文化コミュニケーション」の配当年次を「2③④」から「2③」に変更
- ・授業科目の時間割決定により、「技術英語」の配当年次を「3①~②③~④」から「3①~②」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「デザイン概論」の担当教員を変更（教授1→教授2）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「革新デザイン史」の配当年次を「1④」から「1④2④」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「インタラクションデザイン」の配当年次を「2①」から「2①4①」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「Web入門」の配当年次を「2①」から「2①②」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「デザイン思考演習」の担当教員を変更（教授3→教授4）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「色彩学」の配当年次を「2②」から「2②4②」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「マルチメディアクリエイティブ入門」の配当年次を「2②」から「2①②」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「感性工学」の配当年次を「2④」から「2④3④」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「リスクマネジメント概論」の担当教員を変更（教授2→教授3）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「自然災害科学」の担当教員を変更（教授0→教授1）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「レジリエンス科学」の担当教員を変更（教授2→教授3）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「工業と法」の配当年次を「3①」から「3①4①」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「産業財産権」の配当年次を「3②」から「3②4②」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「微分・積分」の担当教員を変更（教授2→教授3）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「プログラミング」の配当年次を「1③~④①②」から「1③~④①②」に変更
- ・指導体制充実のため、「プログラミング」の担当教員を変更（教授4→教授5）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「確率・統計」の配当年次を「2①~②」から「2①~②③①~②」に変更
- ・指導体制充実のため、「確率・統計」の担当教員を変更（教授2→教授3）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「ベクトル解析」の配当年次を「2①~②」から「2①~②③~④」に変更
- ・指導体制充実のため、「ベクトル解析」の担当教員を変更（講師0→講師1）
- ・「工学実務」は、キャリア形成PBL部会委員が毎年度交代で担当するため、当該科目の担当教員を変更（教授4、准教授0→教授2、准教授2）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「ビジネスモデル概論」の配当年次を「3①~②」から「3①~②4①~②」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「機械システム実験・実習Ⅰ」の担当教員を変更（教授1→教授2）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「計測工学」の担当教員を変更（教授0→教授1）
- ・健康上の理由のため、「材料力学Ⅱ」の担当教員を変更（教授0、准教授1→教授1、准教授0）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで迎える教員も退職や任期満了まで担当するため、「機械システム実験・実習Ⅲ」の担当教員を変更（教授2、助教0→教授3、助教1）
- ・「システム制御」と「ロボット工学」の座学教育にかかると一貫性のため、「システム制御」の担当教員を変更（教授1、准教授0→教授0、准教授1）
- ・健康上の理由のため、「弾性力学」の担当教員を変更（教授0、准教授1→教授1、准教授0）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「熱力学（機械システムコース）」の担当教員を変更（教授1→教授2）
- ・採用人事により専門分野の適合性の高い教員を配置したため、「現代制御」の担当教員を変更（教授0、准教授1→教授1、准教授0）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「画像処理」の担当教員を変更（教授0→教授1）
- ・採用人事により専門分野の適合性の高い教員を配置したため、「機械力学Ⅱ」の担当教員を変更（教授0、准教授1→教授1、准教授0）
- ・指導体制充実のため、「卒業研究」の担当教員を変更（教授40、講師9→教授41、講師10）
- ・指導体制充実のため、「工業概論」の担当教員を変更（教授9→教授10）
- ・誤謬のため、「情報と職業」の担当教員を変更（教授0→教授1、兼1→兼0）
- ・誤謬のため、「情報科教育法Ⅰ」の担当教員を変更（教授0→教授1、兼1→兼0）
- ・誤謬のため、「情報科教育法Ⅱ」の担当教員を変更（教授0→教授1、兼1→兼0）

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数（学部開設科目）

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
35 科目	281 科目	28 科目	344 科目	35 科目 [0]	281 科目 [0]	28 科目 [0]	344 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

2 授業科目の概要

<創造工学部 創造工学科 (先端マテリアル科学コース)>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部専門科目	倫理	創造工学倫理	3③	1		4						
	コミュニケーション能力	対人コミュニケーション	2①②③④	1		10						
		異文化コミュニケーション	2③④	1							兼1	
		国際コミュニケーションI	2③~④	1							兼2	
		国際コミュニケーションII	3①~②	1							兼2	
		技術英語	3①~②③~④	2		2	4	1	2			
		海外工学実務I	3①~②③~④ 4①~②③~④	4		2	1					
	海外工学実務II	3①~②③~④ 4①~②③~④	2		2	1						
	デザイン思考能力	デザイン概論	1①②	1		1						
		チームワーキング演習	1①②③④	1		1						
		地域とアート	1③	1		2	1					
		革新デザイン史	1④	1		3	2	1				
		インタラクションデザイン	2①	1		1	1	1				
		Web入門	2①	1		1	1					
		デザイン思考演習	2①②	1		3						
		色彩学	2②	1							兼1	
		マルチメディアクリエイティブ入門	2②	1			1					
		人間工学基礎	2③	1				2				
	感性工学	2④	1		1							
	デザインの潮流	3③~④	2		2							
産学協創工学	4①~④	4		1	1							
リスクマネジメント能力	リスクマネジメント概論	1①②	1		2							
	リスクコミュニケーション入門	1①②	1		2							
	ロジカル思考演習	1①②③④	1		1							
	自然災害科学	1③	1		1					兼1		
	レジリエンス科学	1④	1		2							
	情報セキュリティ概論	2①	1		1							
	工業と法	3①	1		1	1				兼1		
	産業財産権	3②	1							兼1		
数理的基礎能力	基礎数学演習	1①~②	1		3	1	1					
	基礎物理学演習	1①~②③~④	1		2	1						
	基礎化学演習	1①~②③~④	1		2	1						
	微分・積分	1③~④	2		2	2						
	線形代数	1③~④	2		4	1						
	プログラミング	1③~④ 2①~②	2		4	6	3					
	確率・統計	2①~②	2		2	1						
	ベクトル解析	2①~②	2		2	1		1				
	フーリエ解析基礎	2③	1		1							
	数値解析基礎	2④	1		1	1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部専門科目	倫理	創造工学倫理	3③	1		3		1			
	コミュニケーション能力	対人コミュニケーション	2①②④④④	1		11					
		異文化コミュニケーション	2③	1							兼1
		国際コミュニケーションI	2③~④	1							兼2
		国際コミュニケーションII	3①~②	1							兼2
		技術英語	3①~②	2		2	4	1	2		
		海外工学実務I	3①~②③~④ 4①~②③~④	4		2	1				
	海外工学実務II	3①~②③~④ 4①~②③~④	2		2	1					
	デザイン思考能力	デザイン概論	1①②	1		2					
		チームワーキング演習	1①②③④	1		1					
		地域とアート	1③	1		2	1				
		革新デザイン史	1④④	1		3	2	1			
		インタラクションデザイン	2①④④	1		1	1	1			
		Web入門	2①②	1		1	1				
		デザイン思考演習	2①②	1		4					
		色彩学	2②④②	1							兼1
		マルチメディアクリエイティブ入門	2①②	1			1				
		人間工学基礎	2③③③	1				2			
	感性工学	2④④④	1		1						
	デザインの潮流	3③~④	2		2						
産学協創工学	4①~④	4		1	1						
リスクマネジメント能力	リスクマネジメント概論	1①②	1		3						
	リスクコミュニケーション入門	1①②	1		2						
	ロジカル思考演習	1①②③④	1		1						
	自然災害科学	1③	1		1					兼1	
	レジリエンス科学	1④	1		3						
	情報セキュリティ概論	2①	1		1						
	工業と法	3①④①	1		1	1				兼1	
	産業財産権	3②④②	1							兼1	
数理的基礎能力	基礎数学演習	1①~②	1		4	1	1			兼1	
	基礎物理学演習	1①~②③~④	1		3	1				兼1	
	基礎化学演習	1③~④	1		2	1				兼1	
	微分・積分	1③~④	2		3	2					
	線形代数	1③~④	2		4	1					
	プログラミング	1③~④ 4①~②	2		5	6	3				
	確率・統計	2①~② 3①~②	2		3	1					
	ベクトル解析	2①~②③~④	2		2	1	1	1			
	フーリエ解析基礎	2③	1		1						
	数値解析基礎	2④	1		1	1					

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
多 角 的 思 考 能 力	地域企業ニーズ概論	2③	1			1						
	工学実務	3①~②	2			4						
	ビジネスモデル概論	3①~②	2			1						
	科学・技術史	3②	1			3	1					
	資源・エネルギー論	4①	1			3	3					
	環境政策	4②	1			1	1					
学 部 専 門 科 目 専 門 科 目 専 門 科 目 (コ ー ス 設 置)	工業材料概論 I	1①~②	2			4	1		1			
	計算機入門	1③~④	2			1						
	工業材料概論 II	1③~④	2			4			1			
	データ解析・数値計算演習	2①	1			1						
	無機化学 I	2①~②	2			1						
	有機化学 I	2①~②	2			1						
	電磁気学 I (先端マテリアル科学コース)	2①~②	2			1						
	力学	2①~②	2			1						
	材料力学 I (先端マテリアル科学コース)	2①~②	2					1				
	熱力学 (先端マテリアル科学コース)	2①~②	2			1						
	先端マテリアル科学実験 I	2②	1			1		1				
	ビッグデータ解析	2③~④	2				1	1				
	電子回路 I (情報通信コース)	2③~④	2			1						
	塑性加工	2③~④	2			1						
	無機化学 II	2③~④	2			1						
	有機化学 II	2③~④	2			1						
	材料組織学 I	2③~④	2			1						
	量子力学 I	2③~④	2			1						
	電磁気学 II (先端マテリアル科学コース)	2③~④	2				1					
	統計力学	2③~④	2			1						
	固体力学入門	2③~④	2			1						
	先端マテリアル科学実験 II	2③~④	3			9	2	2	1			
	先端マテリアル科学演習 I	2③~④	1			7	3	2	1			
	信頼性工学	3①~②	2			1						
	精密加工	3①~②	2			1						
	固体物理学 I	3①~②	2				1					
	応用電気電子回路	3①~②	2			1						
	量子力学 II	3①~②	2			1						
流体力学入門	3①~②	2			1							
物理化学	3①~②	2				1						
生物工学入門	3①~②	2			1							
材料強度学 I	3①~②	2			1							
光学 (先端マテリアル科学コース)	3①~②	2			1							
環境分析化学	3①~②	2				1						
先端マテリアル科学実験 III	3①~②	3			9	2						
先端マテリアル科学演習 II	3①~②	1			8	3	1	1				
先端マテリアル科学特別講義	3①~②	2			10	3	2	1				
マテリアルデザイン演習	3③	1			4	2	1	1				

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
多 角 的 思 考 能 力	地域企業ニーズ概論	2③	1			1						
	工学実務	3①~②	2			2	2					
	ビジネスモデル概論	3①~② 4①~②	2			1						
	科学・技術史	3②	1			3	1					
	資源・エネルギー論	4①	1			3	3					
	環境政策	4②	1			1	1					
学 部 専 門 科 目 専 門 科 目 専 門 科 目 (コ ー ス 設 置)	工業材料概論 I	1①~②	2			6	1					
	計算機入門	1③~④ 2③~④	2			1						
	工業材料概論 II	1③~④	2			5	1			1		
	データ解析・数値計算演習	2①	1			1						
	無機化学 I	2①~②	2			1						
	有機化学 I	2①~②	2							1		
	電磁気学 I (先端マテリアル科学コース)	2①~②	2			1						
	力学	2①~②	2			1						
	材料力学 I (先端マテリアル科学コース)	2①~②	2							1		
	熱力学 (先端マテリアル科学コース)	2①~②	2			1						
	先端マテリアル科学実験 I	2②	1			1		1				
	ビッグデータ解析	2③~④ 4③~④	2				1	1				
	電子回路 I (情報通信コース)	2③~④ 4③~④	2			1						
	塑性加工	2③~④	2			1						
	無機化学 II	2③~④	2			1						
	有機化学 II	2③~④	2			1						
	材料組織学 I	2③~④	2			1						
	量子力学 I	2③~④	2			1						
	電磁気学 II (先端マテリアル科学コース)	2③~④	2				1					
	統計力学	2③~④	2			1						
	固体力学入門	2③~④	2							1		
	先端マテリアル科学実験 II	2③~④	3			9	2	2	1			
	先端マテリアル科学演習 I	2③~④	1			7	3	2	1			
	信頼性工学	3①~② 4①~②	2			1						
	精密加工	3①~② 4①~②	2			1						
	固体物理学 I	3①~②	2				1					
	応用電気電子回路	3①~②	2			1						
	量子力学 II	3①~②	2			1						
流体力学入門	3①~②	2			1							
物理化学	3①~②	2				1						
生物工学入門	3①~②	2			1							
材料強度学 I	3①~②	2			1							
光学 (先端マテリアル科学コース)	3①~②	2			1							
環境分析化学	3①~②	2				1						
先端マテリアル科学実験 III	3①~②	3			9	2						
先端マテリアル科学演習 II	3①~②	1			8	3	2	1				
先端マテリアル科学特別講義	3①~②	2			10	3	2	1				
マテリアルデザイン演習	3③	1			4	2	1	1				

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修 修	選択 択	自由 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
学部 専攻科 専攻科	固体物理学Ⅱ	3③~④		2		1						
	高分子合成化学	3③~④		2		1						
	材料強度学Ⅱ	3③~④		2		1						
	半導体工学	3③~④		2		1						
	材料組織学Ⅱ	3③~④		2		1						
	構造材料プロセス	3③~④		2			1					
	無機工業材料	3③~④		2		1						
	生物環境材料	3③~④		2		1						
	先端マテリアル科学演習Ⅲ	3③~④	1			8	2					
	マテリアルリスクマネジメント演習	3④	1			6	1	1				
	光材料物性	4①		1					1			
	電子材料物性	4①		1		1	1					
	材料強度学Ⅲ	4①		1			1					
	トライボロジー入門	4①		1		1						
	高分子科学	4①		1				1				
	量子化学	4①		1		1						
	エネルギー化学	4②		1		1						
	材料組織制御学	4②		1			1					
	構造材料リスク評価設計	4②		1		1						
	先端物質電磁気学	4②		1		1						
卒業研究・卒業制作	卒業研究	3③~4④	8			40	22	9	6			
教職 関連 科目	物理学	3①~②			1	1						
	化学	3①~②			1						兼1	
	生物学	3①~②			1						兼1	
	地学	3①~②			1	1	1					
	物理学実験	3①~②			1	1						
	化学実験	3①~②			1						兼2	
	生物学実験	3①~②			1						兼2	
	地学実験	3①~②			1	2	2					
	工業概論	3①~②			2	9	4					
	職業指導概論Ⅰ	3①~②			2						兼1	
	職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1	
	情報と職業	3①~②			2						兼1	
	情報科教育法Ⅰ	3①~②			2						兼1	
情報科教育法Ⅱ	3③~④			2						兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修 修	選択 択	自由 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
学部 専攻科 専攻科	固体物理学Ⅱ	3③~④		2		1						
	高分子合成化学	3③~④		2		1						
	材料強度学Ⅱ	3③~④		2		1						
	半導体工学	3③~④		2		1						
	材料組織学Ⅱ	3③~④		2		1						
	構造材料プロセス	3③~④		2			1	1				
	無機工業材料	3③~④		2		1						
	生物環境材料	3③~④		2		1						
	先端マテリアル科学演習Ⅲ	3③~④	1			8	2					
	マテリアルリスクマネジメント演習	3④	1			6	1	1				
	光材料物性	4①		1					1			
	電子材料物性	4①		1		1	1					
	材料強度学Ⅲ	4①		1			1					
	トライボロジー入門	4①		1		1						
	高分子科学	4②		1					1			
	量子化学	4①		1		1						
	エネルギー化学	4②		1		1						
	材料組織制御学	4②		1			1					
	構造材料リスク評価設計	4②		1		1						
	先端物質電磁気学	4②		1		1						
卒業研究・卒業制作	卒業研究	3③~4④	8				41	22	10	6		
教職 関連 科目	物理学	3①~②			1	1						
	化学	3①~②			1							兼1
	生物学	3①~②			1							兼1
	地学	3①~②			1	1	1					
	物理学実験	3①~②			1	1						
	化学実験	3①~②			1							兼2
	生物学実験	3①~②			1							兼2
	地学実験	3①~②			1	2	2					
	工業概論	3①~②			2	10	4					
	職業指導概論Ⅰ	3①~②			2							兼1
	職業指導概論Ⅱ	3①~②			2							兼1
	情報と職業	3①~②			2		1					
	情報科教育法Ⅰ	3①~②			2		1					
情報科教育法Ⅱ	3③~④			2		1						

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・専門性の向上のため、「創造工学倫理」の担当教員を変更（教授4→教授3、講師1）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「対人コミュニケーション」の配当年次を「2①②③④」から「2①②④④①」に変更
- ・指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の担当教員を変更（教授10→教授11）
- ・授業科目の時間割決定により、「異文化コミュニケーション」の配当年次を「2③④」から「2③」に変更
- ・授業科目の時間割決定により、「技術英語」の配当年次を「3①～②③～④」から「3①～②」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「デザイン概論」の担当教員を変更（教授1→教授2）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「革新デザイン史」の配当年次を「1④」から「1④②④」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「インタラクティブデザイン」の配当年次を「2①」から「2①④①」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「Web入門」の配当年次を「2①」から「2①②」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「デザイン思考演習」の担当教員を変更（教授3→教授4）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「色彩学」の配当年次を「2②」から「2②④②」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「マルチメディアクリエイティブ入門」の配当年次を「2②」から「2①②」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「人間工学基礎」の配当年次を「2③」から「2③③③」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「感性工学」の配当年次を「2④」から「2④③④」に変更
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「リスクマネジメント概論」の担当教員を変更（教授2→教授3）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「自然災害科学」の担当教員を変更（教授0→教授1）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「レジリエンス科学」の担当教員を変更（教授2→教授3）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「工業と法」の配当年次を「3①」から「3①④①」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「産業財産権」の配当年次を「3②」から「3②④②」に変更
- ・指導体制充実のため、「基礎数学演習」の担当教員を変更（教授3→教授4、兼0→兼1）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「基礎物理学演習」の担当教員を変更（教授2→3）。指導体制充実のため、「基礎物理学演習」の担当教員を変更（兼0→兼1）
- ・授業科目の時間割決定により、「基礎化学演習」の配当年次を「1①～②③～④」から「1③～④」に変更
- ・指導体制充実のため、「基礎化学演習」の担当教員を変更（兼0→兼1）
- ・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「微分・積分」の担当教員を変更（教授2→教授3）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「プログラミング」の配当年次を「1③～④②①～②」から「1③～④④①～②」に変更
- ・指導体制充実のため、「プログラミング」の担当教員を変更（教授4→教授5）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「確率・統計」の配当年次を「2①～②」から「2①～②③①～②」に変更
- ・指導体制充実のため、「確率・統計」の担当教員を変更（教授2→教授3）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「ベクトル解析」の配当年次を「2①～②」から「2①～②③～④」に変更
- ・指導体制充実のため、「ベクトル解析」の担当教員を変更（講師0→講師1）
- ・「工学実務」は、キャリア形成PBL部会委員が毎年度交代で担当するため、当該科目の担当教員を変更（教授4、准教授0→教授2、准教授2）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「ビジネスモデル概論」の配当年次を「3①～②」から「3①～②④①～②」に変更
- ・指導体制充実のため、「工業材料概論Ⅰ」の担当教員を変更（教授4→6、助教1→0）
- ・履修順序の適正化のため、「計算機入門」の配当年次を「1③～④」から「1③～④②③～④」に変更
- ・指導体制充実のため、「工業材料概論Ⅱ」の担当教員を変更（教授4→5、准教授0→1）
- ・専門分野の適合性の高い教員を配置し、講義内容の一層の充実を図ったため、「有機化学Ⅰ」の担当教員を変更（教授1→0、講師0→講師1）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「ビッグデータ解析」の配当年次を「2③～④」から「2③～④④③～④」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「電子回路Ⅰ（情報通信コース）」の配当年次を「2③～④」から「2③～④④③～④」に変更
- ・専門分野の適合性の高い教員を配置し、講義内容の一層の充実を図ったため、「固体力学入門」の担当教員を変更（准教授1→0、講師0→1）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「信頼性工学」の配当年次を「3①～②」から「3①～②④①～②」に変更
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「精密加工」の配当年次を「3①～②」から「3①～②④①～②」に変更
- ・指導体制充実のため、「先端マテリアル科学演習Ⅱ」の担当教員を変更（講師1→2）
- ・指導体制充実のため、「構造材料プロセス」の担当教員を変更（講師0→1）
- ・指導体制充実のため、「光材料物性」の担当教員を変更（教授0→1、助教1→0）
- ・時間割での授業科目の重複を避けるため、「高分子科学」の配当年次を「4①」から「4②」に変更
- ・指導体制充実のため、「卒業研究」の担当教員を変更（教授40、講師9→教授41、講師10）
- ・指導体制充実のため、「工業概論」の担当教員を変更（教授9→教授10）
- ・協議のため、「情報と職業」の担当教員を変更（教授0→教授1、兼1→兼0）
- ・協議のため、「情報科教育法Ⅰ」の担当教員を変更（教授0→教授1、兼1→兼0）
- ・協議のため、「情報科教育法Ⅱ」の担当教員を変更（教授0→教授1、兼1→兼0）

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数（学部開設科目）

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
36	285	23	344	36	285	23	344	
	科目	科目	科目	[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	開設大学	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
未開講科目なし							

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	開設大学	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
廃止科目なし							

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{344} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	校舎敷地の内、10,148㎡を香川県より借用（毎年更新）			
	校舎敷地	165,625㎡	0㎡	0㎡	165,625㎡				
	運動場用地	80,981㎡	0㎡	0㎡	80,981㎡				
	小 計	246,606㎡	0㎡	0㎡	246,606㎡				
	そ の 他	704,405㎡	0㎡	0㎡	704,405㎡				
	合 計	951,011㎡	0㎡	0㎡	951,011㎡				
(2) 校 舎	専 用	170,034㎡	0㎡	0㎡	170,034㎡				
	(170,034㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(170,034㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	16室	24室	113室	0室 (補助職員 0人)	0室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	創造工学部 創造工学科			87 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌	電子ジャーナル	視聴覚資料	機械・器具	標 本	大学全体	
		〔うち外国書〕	〔うち外国書〕						〔うち外国書〕
	冊	種	〔うち外国書〕	点	点	点			
	創造工学部 創造工学科	868,430 [268,272] (868,430 [268,272])	25,545 [7,342] (25,545 [7,342])	5,566 [4,180] (5,566 [4,180])	9,120 (9120)	0 (0)	1,033 (1,033)		
計	868,430 [268,272] (868,430 [268,272])	25,545 [7,342] (25,545 [7,342])	5,566 [4,180] (5,566 [4,180])	9,120 (9120)	0 (0)	1,033 (1,033)			
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	11,506㎡		966席		1,104,000冊				
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体		
	5,577㎡		運 動 場 5 面		テニスコート 14面				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度		
		教員1人当たり研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円		— 千円
		共同研究費等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円		— 千円
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要		—						

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

※国際連携学科等に係る申請大学の状況を記載し、連携外国大学の状況は含めないでください。

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	香川大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
教育学部	年	人	年次人	人		倍			
学校教育教員養成課程	4	160	-	640	学士 (教育学)	1.01	平成15年度	香川県高松市幸町1番1号	
人間発達環境課程	4	-	-	-	学士 (教養学)	-	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
法学部									
(昼夜開講制)									上段は昼間コース、下段は夜間主コース
法学科(昼)	4	150	3年次10	620	学士 (法学)	1.07	平成15年度	香川県高松市幸町2番1号	
(夜)		10	-	40		0.55	平成15年度	同上	
経済学部									
(昼夜開講制)									上段は昼間コース、下段は、夜間主コース
経済学科(昼)	4	-	-	-	学士 (経済学)	-	平成15年度	香川県高松市幸町2番1号	平成30年より学生募集停止
(夜)		-	-	-		-	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
経営システム学科(昼)	4	-	-	-		-	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
(夜)		-	-	-		-	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
地域社会システム学科(昼)	4	-	-	-		-	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
(夜)		-	-	-		-	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
経済学科(昼)	4	240	3年次20	1,000	学士 (経済学)	1.05	平成30年度	香川県高松市幸町2番1号	平成29年度事前伺い平成30年4月設置
(夜)		10	-	40		0.50	平成30年度	同上	平成29年度事前伺い平成30年4月設置
医学部									
医学科	6	109	2年次5	623	学士 (医学)	1.00	平成15年度	香川県木田郡三木町大字池戸1750番地1	平成21・22・24・25・30年度入学定員増による学年進行
看護学科	4	60	3年次10	260	学士 (看護学)	1.03	平成15年度	同上	
臨床心理学科	4	20	-	80	学士 (臨床心理学)	1.00	平成30年度	同上	平成29年度事前伺い平成30年4月設置
創造工学部									
創造工学科	4	330	3年次20	1,360	学士 (工学)	1.05	平成30年度	香川県高松市林町2217番地20	平成29年度事前伺い平成30年4月設置
工学部									
安全システム建設工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成15年度	香川県高松市林町2217番地20	平成30年より学生募集停止
信頼性情報システム工学科	4	-	-	-		-	平成15年度	同上	平成24年より学生募集停止
電子・情報工学科	4	-	-	-		-	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
知能機械システム工学科	4	-	-	-		-	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
材料創造工学科	4	-	-	-		-	平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止

大学の名称	香川大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
農学部 応用生物科学科	4	150	-	600	学士 (農学)	1.04	平成18年度	香川県木田郡三木町 大字池戸2393番地	
教育学研究科 修士課程 学校教育専攻	2	12	-	24	修士 (教育学)	0.70	平成15年度	香川県高松市幸町1 番1号	
教科教育専攻	2	18	-	36		0.49	平成15年度	同上	
学校臨床心理専攻	2	7	-	14		0.71	平成15年度	同上	
専門職学位課程 高度教職実践専攻	2	14	-	28	教職修士 (専門職)	0.99	平成28年度	同上	
法学研究科 修士課程 法律学専攻	2	8	-	16	修士 (法学)	0.68	平成15年度	香川県高松市幸町2 番1号	
経済学研究科 修士課程 経済学専攻	2	10	-	20	修士 (経済学)	0.80	平成15年度	香川県高松市幸町2 番1号	
医学系研究科 修士課程 看護学専攻	2	16	-	32	修士 (看護学)	0.55	平成15年度	香川県木田郡三木町 大字池戸1750番地1	
博士課程 機能構築医学専攻	4	-	-	-	博士 (医学)	-	平成15年度	同上	平成28年より学生 募集停止
分子情報制御医学専攻	4	-	-	-		-	平成15年度	同上	平成28年より学生 募集停止
社会環境病態医学専攻	4	-	-	-		-	平成15年度	同上	平成28年より学生 募集停止
医学専攻	4	30	-	120		1.04	平成28年度	同上	平成27年度事前伺い 平成28年4月設置
工学研究科 博士前期課程 安全システム建設工学専攻	2	18	-	36	修士 (工学)	0.74	平成15年度	香川県高松市林町 2217番地20	
信頼性情報システム工学 専攻	2	24	-	48		1.45	平成15年度	同上	
知能機械システム工学専攻	2	18	-	36		1.55	平成15年度	同上	
材料創造工学専攻	2	18	-	36		2.02	平成15年度	同上	
博士後期課程 安全システム建設工学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.33	平成16年度	同上	
信頼性情報システム工学 専攻	3	7	-	21		0.09	平成16年度	同上	
知能機械システム工学専攻	3	5	-	15		0.73	平成16年度	同上	
材料創造工学専攻	3	5	-	15		0.46	平成16年度	同上	

大学の名称	香川大学							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
農学研究科									
修士課程									
生物資源生産学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成18年度	香川県木田郡三木町 大字池戸2393番地	平成30年より学生 募集停止
生物資源利用学専攻	2	-	-	-		-	平成18年度	同上	平成30年より学生 募集停止
希少糖科学専攻	2	-	-	-		-	平成18年度	同上	平成30年より学生 募集停止
応用生物・希少糖科学専攻	2	60	-	120	修士 (農学)	0.95	平成30年度	同上	平成29年度事前伺い 平成30年4月設置
地域マネジメント研究科									
専門職学位課程									
地域マネジメント 専攻	2	30	-	60	経営修士 (専門職)	0.93	平成16年度	香川県高松市幸町2 番1号	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず, 履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

(1) ① 担当教員表

<香川大学>

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	垂水 浩幸 <平成30年4月>
		創造工学倫理 感性工学 工業と法 WEBデザイン ヒューマンインタフェースⅡ 著作権 Web入門 情報システム・セキュリティ概論 プロジェクトとリスク管理 情報関連法規 卒業研究
専	教授	掛川 寿夫 <平成30年4月>
		創造工学倫理 対人コミュニケーション 科学・技術史 工業材料概論Ⅰ 工業材料概論Ⅱ 有機化学Ⅰ 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅰ 生物工学入門 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学特別講義 生物環境材料 先端マテリアル科学演習Ⅲ マテリアルリスクマネジメント演習 卒業研究
専	教授	大場 晴夫 <平成30年4月>
		創造工学倫理 革新デザイン史 インタラクションデザイン デザイン思考演習 デザインの潮流 立体表現基礎演習C デジタルグラフィックス演習 CADⅠ デザイン手法論Ⅰ プロダクトデザイン基礎演習 デザイン手法論Ⅱ プロトタイプ演習 フィールドワーキング コミュニケーションデザイン演習Ⅱ プロダクトデザイン演習Ⅱ 造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング 卒業研究 卒業制作

【平成30年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	垂水 浩幸 <平成30年4月>
		創造工学倫理 感性工学 工業と法 WEBデザイン ヒューマンインタフェースⅡ 著作権 Web入門 情報システム・セキュリティ概論 プロジェクトとリスク管理 情報関連法規 卒業研究
専	教授	掛川 寿夫 <平成30年4月>
		創造工学倫理 対人コミュニケーション 科学・技術史 工業材料概論Ⅰ 工業材料概論Ⅱ 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅰ 生物工学入門 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学特別講義 生物環境材料 先端マテリアル科学演習Ⅲ マテリアルリスクマネジメント演習 卒業研究
専	教授	大場 晴夫 <平成30年4月>
		創造工学倫理 革新デザイン史 インタラクションデザイン デザイン思考演習 デザインの潮流 立体表現基礎演習C デジタルグラフィックス演習 CADⅠ デザイン手法論Ⅰ プロダクトデザイン基礎演習 デザイン手法論Ⅱ プロトタイプ演習 フィールドワーキング コミュニケーションデザイン演習Ⅱ プロダクトデザイン演習Ⅱ 造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング 卒業研究 卒業制作 工業概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	教授	角道 弘文 ＜平成30年4月＞
		対人コミュニケーション 技術英語 景観デザイン論 測量学 測量実習 水資源と水循環の科学 環境生態学 水環境マネジメント演習 水空間生態学 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究
		寺林 優 ＜平成30年4月＞
		対人コミュニケーション 工学実務 資源・エネルギー論 地学 地学実験 測量学 測量実習 都市環境デザイン概論 地質工学 地盤工学実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究
専	教授	末永 慶寛 ＜平成30年4月＞
		対人コミュニケーション プログラミング 測量学 測量実習 環境生態学 水理学Ⅱ 海域環境マネジメント 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究
		井面 仁志 ＜平成30年4月＞
		対人コミュニケーション リスクマネジメント概論 リスクコミュニケーション入門 レジリエンス科学 確率・統計 防災危機管理概論 レジリエンスデザイン 防災ボランティア講座 防災ボランティア実習 災害行動と被災者支援 信頼性工学 信頼性工学演習 危機管理の実務 災害調査法 危機管理実習 防災危機管理セミナー 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	教授	角道 弘文 ＜平成30年4月＞
		対人コミュニケーション 技術英語 景観デザイン論 測量学 測量実習 水資源と水循環の科学 環境生態学 水環境マネジメント演習 水空間生態学 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究
		寺林 優 ＜平成30年4月＞
		対人コミュニケーション 工学実務 資源・エネルギー論 地学 地学実験 測量学 測量実習 都市環境デザイン概論 地質工学 地盤工学実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究
専	教授	末永 慶寛 ＜平成30年4月＞
		対人コミュニケーション プログラミング 測量学 測量実習 環境生態学 水理学Ⅱ 海域環境マネジメント 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究
		井面 仁志 ＜平成30年4月＞
		対人コミュニケーション リスクマネジメント概論 リスクコミュニケーション入門 レジリエンス科学 確率・統計 防災危機管理概論 レジリエンスデザイン 防災ボランティア講座 防災ボランティア実習 災害行動と被災者支援 信頼性工学 信頼性工学演習 危機管理の実務 災害調査法 危機管理実習 防災危機管理セミナー 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	教授	堀川 洋 ＜平成30年4月＞
		対人コミュニケーション 線形代数 フーリエ解析基礎 数理演習 情報通信概論 人工知能 卒業研究
専	教授	高尾 英邦 ＜平成30年4月＞
		対人コミュニケーション 微分・積分 工学実務 機械システム実験・実習Ⅱ 固体物理入門 卒業研究
専	教授	郭 書祥 ＜平成30年4月＞
		対人コミュニケーション 線形代数 工業概論 設計工学 機械設計 卒業研究
専	教授	馮 旗 ＜平成30年4月＞
		対人コミュニケーション 基礎化学演習 工学実務 資源・エネルギー論 工業材料概論Ⅰ 工業材料概論Ⅱ 無機化学Ⅰ 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 無機工業材料 先端マテリアル科学演習Ⅲ マテリアルリスクマネジメント演習 エネルギー化学 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	教授	堀川 洋 ＜平成30年4月＞
		対人コミュニケーション 線形代数 フーリエ解析基礎 数理演習 情報通信概論 卒業研究
専	教授	高尾 英邦 ＜平成30年4月＞
		対人コミュニケーション 微分・積分 機械システム実験・実習Ⅱ 固体物理入門 卒業研究
専	教授	郭 書祥 ＜平成30年4月＞
		対人コミュニケーション 線形代数 工業概論 設計工学 機械設計 卒業研究
専	教授	山口 順一 平成33年3月定年退職 ＜平成30年4月＞
		対人コミュニケーション 機械システム実験・実習Ⅰ 計測工学 画像処理
専	教授	馮 旗 ＜平成30年4月＞
		対人コミュニケーション 基礎化学演習 工学実務 資源・エネルギー論 工業材料概論Ⅰ 工業材料概論Ⅱ 無機化学Ⅰ 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 無機工業材料 先端マテリアル科学演習Ⅲ マテリアルリスクマネジメント演習 エネルギー化学 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	教授	小柴 俊 ＜平成30年4月＞
		対人コミュニケーション 基礎物理学演習 ベクトル解析 科学・技術史 物理学実験 工業概論 半導体工学 先端マテリアル科学演習Ⅰ 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 先端マテリアル科学演習Ⅲ マテリアルリスクマネジメント演習 電子材料物性 卒業研究
専	教授	林 敏浩 ＜平成30年4月＞
		技術英語 プログラミング 計算機入門 ヒューマンインタフェースⅠ 教育工学 地域社会とコンテンツ 教育メディア 卒業研究 情報と職業 情報科教育法Ⅰ 情報科教育法Ⅱ
専	教授	田中 康弘 ＜平成30年4月＞
		基礎数学演習 工業概論 工業材料概論Ⅰ 工業材料概論Ⅱ データ解析・数値計算演習 熱力学(先端マテリアル科学コース) 材料組織学Ⅰ 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅰ 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 材料組織学Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅲ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	教授	小柴 俊 ＜平成30年4月＞
		対人コミュニケーション 基礎物理学演習 ベクトル解析 科学・技術史 物理学実験 工業概論 半導体工学 先端マテリアル科学演習Ⅰ 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 先端マテリアル科学演習Ⅲ マテリアルリスクマネジメント演習 電子材料物性 卒業研究
専	教授	林 敏浩 ＜平成30年4月＞
		技術英語 プログラミング 計算機入門 ヒューマンインタフェースⅠ 教育工学 地域社会とコンテンツ 教育メディア 卒業研究 卒業制作 情報と職業 情報科教育法Ⅰ 情報科教育法Ⅱ
専	教授	田中 康弘 ＜平成30年4月＞
		基礎数学演習 工業概論 工業材料概論Ⅰ 工業材料概論Ⅱ データ解析・数値計算演習 熱力学(先端マテリアル科学コース) 材料組織学Ⅰ 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅰ 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 材料組織学Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅲ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	教授	井藤 隆志 ＜平成30年4月＞
		デザイン概論 地域とアート デザイン思考演習 デザインの潮流 平面表現基礎演習 立体表現基礎演習C デジタルグラフィックス演習 CAD II プロダクトデザイン プロダクトデザイン演習 プロトタイプ演習 フィールドワーキング 造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング 卒業研究 卒業制作 工業概論
専	教授	倉石 文雄 ＜平成30年4月＞
		地域とアート 立体表現基礎演習A 立体表現基礎演習B 立体表現演習IA 立体表現演習IB 工芸理論 プロブレムベースドラーニング 立体表現演習IIA プロトタイプ演習 フィールドワーキング 立体表現演習IIB 造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング 卒業研究 卒業制作
専	教授	神野 正彦 ＜平成30年4月＞
		革新デザイン史 工業概論 情報通信概論 電気電子計測 情報通信実験I 光通信システム工学 光デバイス工学 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	教授	佛園 哲朗 平成33年3月退職予定 ＜平成30年4月＞
		デザイン思考演習 基礎物理学演習 微分・積分 材料力学入門 概念展開論 概念展開論演習 デザインとリスク フィールドワーキング 製品材料学 造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング 工業概論
専	教授	井藤 隆志 ＜平成30年4月＞
		デザイン概論 地域とアート デザイン思考演習 デザインの潮流 平面表現基礎演習 立体表現基礎演習C デジタルグラフィックス演習 CAD II プロダクトデザイン プロダクトデザイン演習 プロトタイプ演習 フィールドワーキング 造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング 卒業研究 卒業制作 工業概論
専	教授	倉石 文雄 ＜平成30年4月＞
		地域とアート 立体表現基礎演習A 立体表現基礎演習B 立体表現演習IA 立体表現演習IB 工芸理論 プロブレムベースドラーニング 立体表現演習IIA プロトタイプ演習 フィールドワーキング 立体表現演習IIB 造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング 卒業研究 卒業制作
専	教授	神野 正彦 ＜平成30年4月＞
		革新デザイン史 工業概論 情報通信概論 電気電子計測 情報通信実験I 光通信システム工学 光デバイス工学 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	教授	若林 利明 ＜平成30年4月＞
		革新デザイン史 科学・技術史 統計力学 先端マテリアル科学実験Ⅱ 流体力学入門 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 先端マテリアル科学演習Ⅲ トライボロジー入門 卒業研究
専	教授	荒川 雅生 ＜平成30年4月＞
		デザイン思考演習 線形代数 ベクトル解析 材料力学入門 線形計画法 非線形計画法 近似論 プロブレムベースドラーニング 概念展開論 概念展開論演習 プロトタイプ演習 デザインとリスク フィールドワーキング 製品材料学 設計工学概論 造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング 卒業研究 産学協創工学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	教授	若林 利明 ＜平成30年4月＞
		革新デザイン史 科学・技術史 統計力学 先端マテリアル科学実験Ⅱ 流体力学入門 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 先端マテリアル科学演習Ⅲ トライボロジー入門 卒業研究
専	教授	荒川 雅生 ＜平成30年4月＞
		デザイン思考演習 基礎数学演習 線形代数 確率・統計 ベクトル解析 材料力学入門 線形計画法 非線形計画法 近似論 プロブレムベースドラーニング 概念展開論 概念展開論演習 プロトタイプ演習 デザインとリスク フィールドワーキング 製品材料学 設計工学概論 造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング 卒業研究 卒業制作 産学協創工学
専	教授	長谷川 修一 平成33年3月退職予定 ＜平成30年4月＞
		リスクマネジメント概論 自然災害科学 レジリエンス科学 防災危機管理概論 災害史 地震・津波災害科学 地盤災害科学 防災ボランティア講座 防災ボランティア実習 被害想定と防災計画 危機管理の実務 地域・国際活動論 災害調査法 防災危機管理セミナー

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	教授	梶谷 義雄 ＜平成30年4月＞
		リスクマネジメント概論 リスクコミュニケーション入門 レジリエンス科学 リスクマネジメント 防災危機管理概論 地震・津波災害科学 リスクマネジメント演習(防災・危機管理コース) レジリエンスデザイン 被害想定と防災計画 地域・国際活動論 復旧・復興デザイン 災害調査法 危機管理実習 防災危機管理セミナー 卒業研究
専	教授	山中 隆史 ＜平成30年4月＞
		ロジカル思考演習 ビジネスプラン演習 卒業研究
専	教授	須崎 嘉文 ＜平成30年4月＞
		海外工学実務Ⅰ 海外工学実務Ⅱ 基礎数学演習 プログラミング 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅰ 応用電気電子回路 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 先端マテリアル科学演習Ⅲ 卒業研究
専	教授	楠瀬 尚史 ＜平成30年4月＞
		基礎数学演習 線形代数 先端マテリアル科学実験Ⅰ 先端マテリアル科学実験Ⅱ 材料強度学Ⅰ 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 材料強度学Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅲ マテリアルリスクマネジメント演習 構造材料リスク評価設計 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	教授	梶谷 義雄 ＜平成30年4月＞
		リスクマネジメント概論 リスクコミュニケーション入門 レジリエンス科学 リスクマネジメント 防災危機管理概論 地震・津波災害科学 リスクマネジメント演習(防災・危機管理コース) レジリエンスデザイン 被害想定と防災計画 地域・国際活動論 復旧・復興デザイン 災害調査法 危機管理実習 防災危機管理セミナー 卒業研究
専	教授	山中 隆史 ＜平成30年4月＞
		ロジカル思考演習 ビジネスプラン演習 卒業研究 卒業制作
専	教授	須崎 嘉文 ＜平成30年4月＞
		海外工学実務Ⅰ 海外工学実務Ⅱ 基礎数学演習 プログラミング 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅰ 応用電気電子回路 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 先端マテリアル科学演習Ⅲ 卒業研究
専	教授	楠瀬 尚史 ＜平成30年4月＞
		基礎数学演習 線形代数 先端マテリアル科学実験Ⅰ 先端マテリアル科学実験Ⅱ 材料強度学Ⅰ 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 材料強度学Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅲ マテリアルリスクマネジメント演習 構造材料リスク評価設計 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	教授	鶴町 徳昭 ＜平成30年4月＞
		基礎物理学演習 物理学 電磁気学Ⅰ(先端マテリアル科学コース) 力学 先端マテリアル科学実験Ⅱ 量子力学Ⅰ 先端マテリアル科学演習Ⅰ 光学(先端マテリアル科学コース) 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 先端マテリアル科学演習Ⅲ マテリアルリスクマネジメント演習 先端物質電磁気学 卒業研究
専	教授	舟橋 正浩 ＜平成30年4月＞
		基礎化学演習 工業概論 工業材料概論Ⅱ 有機化学Ⅱ 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅰ 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 固体物理学Ⅱ 高分子合成化学 マテリアルリスクマネジメント演習 卒業研究
専	教授	石井 知彦 ＜平成30年4月＞
		微分・積分 工業材料概論Ⅰ 無機化学Ⅱ 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅰ 量子力学Ⅱ 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 量子化学 卒業研究
専	教授	紀伊 雅敦 ＜平成30年4月＞
		プログラミング 確率・統計 環境政策 社会・観光情報デザイン 景観デザイン論 くらしと建設の技術史 都市環境デザイン概論 都市・地域計画学 建築・都市環境セミナー 卒業研究 住環境デザイン演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	教授	鶴町 徳昭 ＜平成30年4月＞
		基礎物理学演習 物理学 工業材料概論Ⅰ 電磁気学Ⅰ(先端マテリアル科学コース) 力学 先端マテリアル科学実験Ⅱ 量子力学Ⅰ 先端マテリアル科学演習Ⅰ 光学(先端マテリアル科学コース) 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 先端マテリアル科学演習Ⅲ マテリアルリスクマネジメント演習 光材料物性 先端物質電磁気学 卒業研究
専	教授	舟橋 正浩 ＜平成30年4月＞
		基礎化学演習 工業概論 工業材料概論Ⅰ 工業材料概論Ⅱ 有機化学Ⅱ 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅰ 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 固体物理学Ⅱ 高分子合成化学 マテリアルリスクマネジメント演習 卒業研究
専	教授	石井 知彦 ＜平成30年4月＞
		微分・積分 工業材料概論Ⅰ 工業材料概論Ⅱ 無機化学Ⅱ 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅰ 量子力学Ⅱ 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 量子化学 卒業研究
専	教授	紀伊 雅敦 ＜平成30年4月＞
		プログラミング 確率・統計 環境政策 社会・観光情報デザイン 景観デザイン論 くらしと建設の技術史 都市環境デザイン概論 都市・地域計画学 建築・都市環境セミナー 卒業研究 住環境デザイン演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	山中 稔 <平成30年4月>
		プログラミング 地学実験 土質力学Ⅰ 測量学 測量実習 構造・土質力学演習Ⅰ 土質力学Ⅱ 構造・土質力学演習Ⅱ 地盤工学実験 環境と都市のリスク 地盤工学 建設環境マネジメント 建築・都市環境セミナー 卒業研究 災害調査法
専	教授	高橋 悟 <平成30年4月>
		数値解析基礎 フーリエ変換・ラプラス変換 システム制御 フィードバック制御 卒業研究
専	教授	北島 博之 <平成30年4月>
		工学実務 センシングⅠ 数値解析(情報通信コース) 電気回路Ⅰ(情報通信コース) 電気回路演習Ⅰ 情報通信概論 情報通信実験Ⅱ 電気電子CAD 卒業研究
専	教授	丹治 裕一 <平成30年4月>
		資源・エネルギー論 情報通信概論 電子回路Ⅰ(情報通信コース) 電気回路Ⅱ 情報通信実験Ⅱ 電力工学 卒業研究
専	教授	今井 慈郎 平成33年3月定年退職予定 <平成30年4月>
		海外工学実務Ⅰ 海外工学実務Ⅱ 論理回路 オペレーティング・システム 情報システム・セキュリティ概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	山中 稔 <平成30年4月>
		プログラミング 地学実験 土質力学Ⅰ 測量学 測量実習 構造・土質力学演習Ⅰ 土質力学Ⅱ 構造・土質力学演習Ⅱ 地盤工学実験 環境と都市のリスク 地盤工学 建設環境マネジメント 建築・都市環境セミナー 卒業研究 災害調査法
専	教授	高橋 悟 <平成30年4月>
		数値解析基礎 フーリエ変換・ラプラス変換 フィードバック制御 卒業研究
専	教授	北島 博之 <平成30年4月>
		センシングⅠ 数値解析(情報通信コース) 電気回路Ⅰ(情報通信コース) 電気回路演習Ⅰ 情報通信概論 情報通信実験Ⅱ 電気電子CAD 卒業研究
専	教授	丹治 裕一 <平成30年4月>
		資源・エネルギー論 情報通信概論 電子回路Ⅰ(情報通信コース) 電気回路Ⅱ 情報通信実験Ⅱ 電力工学 卒業研究
専	教授	今井 慈郎 平成33年3月定年退職予定 <平成30年4月>
		海外工学実務Ⅰ 海外工学実務Ⅱ 論理回路 オペレーティング・システム 情報システム・セキュリティ概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	教授	最所 圭三 ＜平成30年4月＞
		論理回路 インターネットⅠ アルゴリズム演習 インターネットⅡ 情報セキュリティⅠ Webシステム開発 オペレーティング・システム データベース 情報システム・セキュリティ概論 情報システム・セキュリティ実験Ⅰ 卒業研究
専	教授	鈴木 桂輔 ＜平成30年4月＞
		創造工学倫理 工業概論 2次元製図 機械システム実験・実習Ⅲ 機械力学Ⅰ 人間工学 卒業研究
専	教授	吉田 秀典 ＜平成30年4月＞
		構造力学Ⅰ 水理学Ⅰ 構造力学Ⅱ 水環境マネジメント演習 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究
専	教授	三木 信彦 ＜平成30年4月＞
		情報通信概論 電磁気学Ⅰ(情報通信コース) 電磁気学演習Ⅰ 電磁気学Ⅱ(情報通信コース) 情報通信実験Ⅱ 情報通信リスクマネジメント演習 情報通信システム 卒業研究
専	教授	丸 浩一 ＜平成30年4月＞
		情報通信概論 信号解析 センシングⅡ デジタル信号処理 情報通信デザイン演習 電波・光応用工学 卒業研究
専	教授	下川 房男 ＜平成30年4月＞
		機械システム実験・実習Ⅰ 機械工学史 電気回路Ⅰ(機械システムコース) 基礎加工学 失敗学演習 精密加工 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	教授	最所 圭三 ＜平成30年4月＞
		論理回路 インターネットⅠ アルゴリズム演習 インターネットⅡ 情報セキュリティⅠ Webシステム開発 オペレーティング・システム データベース 情報システム・セキュリティ概論 情報システム・セキュリティ実験Ⅰ 卒業研究
専	教授	鈴木 桂輔 ＜平成30年4月＞
		工業概論 2次元製図 機械システム実験・実習Ⅲ 機械力学Ⅰ 人間工学 卒業研究
専	教授	吉田 秀典 ＜平成30年4月＞
		構造力学Ⅰ 水理学Ⅰ 構造力学Ⅱ 水環境マネジメント演習 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究
専	教授	三木 信彦 ＜平成30年4月＞
		情報通信概論 電磁気学Ⅰ(情報通信コース) 電磁気学演習Ⅰ 電磁気学Ⅱ(情報通信コース) 情報通信実験Ⅱ 情報通信リスクマネジメント演習 情報通信システム 卒業研究
専	教授	丸 浩一 ＜平成30年4月＞
		情報通信概論 信号解析 センシングⅡ デジタル信号処理 情報通信デザイン演習 電波・光応用工学 卒業研究
専	教授	下川 房男 ＜平成30年4月＞
		機械システム実験・実習Ⅰ 機械工学史 電気回路Ⅰ(機械システムコース) 基礎加工学 失敗学演習 精密加工 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	教授	平田 英之 ＜平成30年4月＞
		機械システム実験・実習Ⅱ 機械材料 失敗学演習 卒業研究 工業概論
専	教授	石丸 伊知郎 ＜平成30年4月＞
		機械システム実験・実習Ⅱ 失敗学演習 光学(機械システムコース) 電磁気学Ⅱ(機械システムコース) 卒業研究
専	教授	前山 祥一 ＜平成30年4月＞
		電子回路Ⅰ(機械システムコース)
専	教授	奥村 幸彦 ＜平成30年4月＞
		機械システム実験・実習Ⅲ 熱力学(機械システムコース) 伝熱工学 流体力学Ⅰ 流体力学Ⅱ 卒業研究
専	准教授	岡崎 慎一郎 ＜平成30年4月＞
		技術英語 微分・積分 資源・エネルギー論 建設材料学 くらしと建設の技術史 鉄筋コンクリート構造 環境と都市のリスク 構造設計学 都市システム再生工学 建設環境マネジメント 建築・都市環境セミナー コンクリート実験 卒業研究 災害調査法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	教授	平田 英之 ＜平成30年4月＞
		機械システム実験・実習Ⅱ 材料力学Ⅱ 機械材料 失敗学演習 弾性力学 卒業研究 工業概論
専	教授	石丸 伊知郎 ＜平成30年4月＞
		機械システム実験・実習Ⅱ 失敗学演習 光学(機械システムコース) 電磁気学Ⅱ(機械システムコース) 卒業研究
専	教授	石井 明 平成33年3月定年退職予定 ＜平成30年4月＞ 機械システム実験・実習Ⅲ 熱力学(機械システムコース)
専	教授	前山 祥一 ＜平成30年4月＞
		電子回路Ⅰ(機械システムコース) 現代制御 機械力学Ⅱ 卒業研究
専	教授	奥村 幸彦 ＜平成30年4月＞
		機械システム実験・実習Ⅲ 熱力学(機械システムコース) 伝熱工学 流体力学Ⅰ 流体力学Ⅱ 卒業研究
専	准教授	岡崎 慎一郎 ＜平成30年4月＞
		技術英語 微分・積分 資源・エネルギー論 建設材料学 くらしと建設の技術史 鉄筋コンクリート構造 環境と都市のリスク 構造設計学 都市システム再生工学 建設環境マネジメント 建築・都市環境セミナー コンクリート実験 卒業研究 災害調査法

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	上村 忍 ＜平成30年4月＞
		技術英語 工業材料概論Ⅰ 工業材料概論Ⅱ 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅰ 物理化学 環境分析化学 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 先端マテリアル科学演習Ⅲ マテリアルリスクマネジメント演習 卒業研究
専	准教授	松本 洋明 ＜平成30年4月＞
		技術英語 先端マテリアル科学演習Ⅰ 固体力学入門 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 構造材料プロセス 材料強度学Ⅲ 材料組織制御学 卒業研究
専	准教授	寺尾 京平 ＜平成30年4月＞
		技術英語 数値解析基礎 工業力学 機械システム実験・実習Ⅲ 3次元製図 卒業研究
専	准教授	八重樫 理人 ＜平成30年4月＞
		LeanStartup概論 映像・画像・音声処理技術概論 ソフトウェアモデリング 社会・観光情報デザイン 文化と情報メディアⅠ 文化と情報メディアⅡ サービス工学 サービス・イノベーション創造演習 情報システム・セキュリティ概論 情報システム工学 ソフトウェアモデリング演習 卒業研究
専	准教授	杉本 洋一 ＜平成30年4月＞
		海外工学実務Ⅰ 海外工学実務Ⅱ チームワーキング演習 地域企業ニーズ概論 ビジネスモデル概論 フィールドワーキング 造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング 卒業研究 産学協創工学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	上村 忍 ＜平成30年4月＞
		技術英語 工業材料概論Ⅰ 工業材料概論Ⅱ 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅰ 物理化学 環境分析化学 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 先端マテリアル科学演習Ⅲ マテリアルリスクマネジメント演習 卒業研究
専	准教授	松本 洋明 ＜平成30年4月＞
		技術英語 先端マテリアル科学演習Ⅰ 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 構造材料プロセス 材料強度学Ⅲ 材料組織制御学 卒業研究
専	准教授	寺尾 京平 ＜平成30年4月＞
		技術英語 数値解析基礎 工業力学 機械システム実験・実習Ⅲ 3次元製図 卒業研究
専	准教授	八重樫 理人 ＜平成30年4月＞
		LeanStartup概論 映像・画像・音声処理技術概論 ソフトウェアモデリング 社会・観光情報デザイン 文化と情報メディアⅠ 文化と情報メディアⅡ サービス工学 サービス・イノベーション創造演習 情報システム・セキュリティ概論 情報システム工学 ソフトウェアモデリング演習 卒業研究
専	准教授	杉本 洋一 ＜平成30年4月＞
		海外工学実務Ⅰ 海外工学実務Ⅱ チームワーキング演習 地域企業ニーズ概論 ビジネスモデル概論 フィールドワーキング 造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング 卒業研究 卒業制作 産学協創工学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	安藤 一秋 ＜平成30年4月＞
		革新デザイン史 プログラミング 中級プログラミング データ構造とアルゴリズム アルゴリズム演習 ヒューマンインタフェース I 情報システム・セキュリティ概論 グラフ理論 卒業研究
専	准教授	石原 秀則 ＜平成30年4月＞
		革新デザイン史 科学・技術史 資源・エネルギー論 メカニズム 現代制御 機能設計工学 機能美工学演習 卒業研究
専	准教授	野々村 敦子 ＜平成30年4月＞
		自然災害科学 地学実験 防災危機管理概論 災害史 測量学 測量実習 防災情報科学 空間情報解析学 防災ボランティア講座 地盤災害科学 防災ボランティア実習 空間情報解析演習 地域・国際活動論 災害調査法 防災危機管理セミナー 卒業研究
専	准教授	喜田 弘司 ＜平成30年4月＞
		情報セキュリティ概論 情報セキュリティ I 情報システム・セキュリティ概論 情報セキュリティ II 情報セキュリティ演習 情報システムリスクマネジメント演習 プロジェクトとリスク管理 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	安藤 一秋 ＜平成30年4月＞
		革新デザイン史 プログラミング 中級プログラミング データ構造とアルゴリズム アルゴリズム演習 ヒューマンインタフェース I 情報システム・セキュリティ概論 グラフ理論 卒業研究
専	准教授	石原 秀則 ＜平成30年4月＞
		革新デザイン史 科学・技術史 資源・エネルギー論 メカニズム 機能設計工学 機能美工学演習 卒業研究
専	准教授	野々村 敦子 ＜平成30年4月＞
		自然災害科学 地学実験 防災危機管理概論 災害史 測量学 測量実習 防災情報科学 空間情報解析学 防災ボランティア講座 リスクマネジメント演習(防災・危機管理コース) 地盤災害科学 防災ボランティア実習 空間情報解析演習 地域・国際活動論 災害調査法 防災危機管理セミナー 卒業研究
専	准教授	喜田 弘司 ＜平成30年4月＞
		情報セキュリティ概論 情報セキュリティ I 情報システム・セキュリティ概論 情報セキュリティ II 情報セキュリティ演習 情報システムリスクマネジメント演習 プロジェクトとリスク管理 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	石塚 正秀 ＜平成30年4月＞
		工業と法 プログラミング 資源・エネルギー論 環境政策 地学 地学実験 工業概論 環境工学 河川環境マネジメント 水環境マネジメント演習 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建設環境マネジメント 建築・都市環境セミナー 卒業研究
専	准教授	浅野 裕俊 ＜平成30年4月＞
		基礎数学演習 工業概論 ビッグデータ解析 センシングⅡ 電子回路Ⅱ 情報通信デザイン演習 卒業研究
専	准教授	宮川 勇人 ＜平成30年4月＞
		基礎物理学演習 固体物理学Ⅰ 電磁気学Ⅱ(先端マテリアル科学コース) 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅰ 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 先端マテリアル科学演習Ⅲ 電子材料物性 卒業研究
専	准教授	石井 光治 ＜平成30年4月＞
		微分・積分 ベクトル解析 情報理論 情報通信概論 通信工学 情報通信システム 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	石塚 正秀 ＜平成30年4月＞
		工業と法 プログラミング 資源・エネルギー論 環境政策 地学 地学実験 工業概論 環境工学 河川環境マネジメント 水環境マネジメント演習 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建設環境マネジメント 建築・都市環境セミナー 卒業研究
専	准教授	浅野 裕俊 ＜平成30年4月＞
		基礎数学演習 工業概論 ビッグデータ解析 センシングⅡ 電子回路Ⅱ 情報通信デザイン演習 卒業研究
専	准教授	宮川 勇人 ＜平成30年4月＞
		基礎物理学演習 固体物理学Ⅰ 電磁気学Ⅱ(先端マテリアル科学コース) 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅰ 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 先端マテリアル科学演習Ⅲ 電子材料物性 卒業研究
専	准教授	石井 光治 ＜平成30年4月＞
		微分・積分 ベクトル解析 情報理論 情報通信概論 通信工学 情報通信システム 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	宮本 慎宏 ＜平成30年4月＞
		線形代数 プログラミング 工業概論 建築設計基礎 景観デザイン論 構造・土質力学演習Ⅰ 構造・土質力学演習Ⅱ 都市環境デザイン概論 振動学 建築設備 建設環境マネジメント 建築・都市環境セミナー 住環境デザイン演習 地震工学 建築法規 卒業研究 災害調査法
専	准教授	富永 浩之 ＜平成30年4月＞
		プログラミング 中級プログラミング 情報数学 人工知能 情報システム・セキュリティ概論 情報システム・セキュリティ実験Ⅰ 情報セキュリティ演習 情報システム・セキュリティ実験Ⅱ 卒業研究
専	准教授	香川 考司 ＜平成30年4月＞
		プログラミング 中級プログラミング オブジェクト指向言語 オブジェクト指向言語演習 工業概論 情報システム・セキュリティ概論 オートマトン コンパイラ 情報システム・セキュリティ実験Ⅱ 卒業研究
専	准教授	後藤田 中 ＜平成30年4月＞
		プログラミング Webシステム開発 卒業研究 社会・観光情報デザイン サービス・イノベーション創造演習 Web入門
専	准教授	高木 智彦 ＜平成30年4月＞
		ソフトウェア工学 情報システム・セキュリティ概論 ソフトウェア工学演習 ソフトウェアリスク管理 情報システムリスクマネジメント演習 プロジェクトとリスク管理 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	宮本 慎宏 ＜平成30年4月＞
		線形代数 プログラミング 工業概論 建築設計基礎 景観デザイン論 構造・土質力学演習Ⅰ 構造・土質力学演習Ⅱ 都市環境デザイン概論 振動学 建築設備 建設環境マネジメント 建築・都市環境セミナー 住環境デザイン演習 地震工学 建築法規 卒業研究 災害調査法
専	准教授	富永 浩之 ＜平成30年4月＞
		プログラミング 中級プログラミング 情報数学 人工知能 情報システム・セキュリティ概論 情報システム・セキュリティ実験Ⅰ 情報セキュリティ演習 情報システム・セキュリティ実験Ⅱ 卒業研究
専	准教授	香川 考司 ＜平成30年4月＞
		プログラミング 工学実務 中級プログラミング オブジェクト指向言語 オブジェクト指向言語演習 工業概論 情報システム・セキュリティ概論 オートマトン コンパイラ 情報システム・セキュリティ実験Ⅱ 卒業研究
専	准教授	後藤田 中 ＜平成30年4月＞
		プログラミング Webシステム開発 卒業研究 卒業制作 社会・観光情報デザイン サービス・イノベーション創造演習 Web入門
専	准教授	高木 智彦 ＜平成30年4月＞
		ソフトウェア工学 情報システム・セキュリティ概論 ソフトウェア工学演習 ソフトウェアリスク管理 情報システムリスクマネジメント演習 プロジェクトとリスク管理 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	藤本 憲市 ＜平成30年4月＞
		センシングⅡ 電力工学 卒業研究
専	准教授	吉村 英徳 ＜平成30年4月＞
		材料力学Ⅰ(機械システムコース) 機械システム実験・実習Ⅱ 材料力学Ⅱ 機械システム実験・実習Ⅲ 弾性力学 塑性加工 構造解析 卒業研究
専	准教授	佐々木 大輔 ＜平成30年4月＞
		機械要素 ロボット工学 機能設計工学 機能美工学演習 機械力学Ⅱ 卒業研究
専	講師	井上 恒 ＜平成30年4月＞
		人間工学基礎 確率・統計 機械システム実験・実習Ⅱ 卒業研究
専	講師	磯田 恭佑 ＜平成30年4月＞
		技術英語 基礎化学演習 先端マテリアル科学実験Ⅰ 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅰ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 高分子科学 卒業研究
専	講師	柴田 悠基 ＜平成30年4月＞
		地域とアート インタラクティブデザイン マルチメディアクリエイティブ入門 平面表現基礎演習 立体表現基礎演習C デジタルグラフィックス演習 WEBデザイン プロトタイプ演習 フィールドワーキング 教育メディア 造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング 卒業制作

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	藤本 憲市 ＜平成30年4月＞
		センシングⅡ 電力工学 卒業研究
専	准教授	吉村 英徳 ＜平成30年4月＞
		材料力学Ⅰ(機械システムコース) 機械システム実験・実習Ⅱ 機械システム実験・実習Ⅲ 塑性加工 構造解析 卒業研究
専	准教授	佐々木 大輔 ＜平成30年4月＞
		工学実務 システム制御 機械要素 ロボット工学 機能設計工学 機能美工学演習 卒業研究
専	講師	井上 恒 ＜平成30年4月＞
		創造工学倫理 人間工学基礎 確率・統計 機械システム実験・実習Ⅱ 卒業研究
専	講師	磯田 恭佑 ＜平成30年4月＞
		技術英語 基礎化学演習 有機化学Ⅰ 先端マテリアル科学実験Ⅰ 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅰ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 高分子科学 卒業研究
専	講師	柴田 悠基 ＜平成30年4月＞
		地域とアート インタラクティブデザイン マルチメディアクリエイティブ入門 平面表現基礎演習 立体表現基礎演習C デジタルグラフィックス演習 WEBデザイン プロトタイプ演習 フィールドワーキング 教育メディア 造形・メディアデザインプロジェクトベースドラーニング 卒業研究 卒業制作

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	講師	佐藤 敬子 ＜平成30年4月＞
		人間工学基礎 機械システム実験・実習 I 卒業研究
専	講師	松下 春奈 ＜平成30年4月＞
		基礎数学演習 非線形最適化法 ビッグデータ解析 情報通信実験 I 卒業研究
専	講師	林 純一郎 ＜平成30年4月＞
		プログラミング 機械システム実験・実習 I 数値解析(機械システムコース) 画像処理 卒業研究
専	講師	高橋 亨輔 ＜平成30年4月＞
		プログラミング 防災危機管理概論 防災情報科学 レジリエンスデザイン 防災ボランティア講座 防災ボランティア実習 災害調査法 数理シミュレーション 防災危機管理セミナー 卒業研究
専	講師	玉置 哲也 ＜平成30年4月＞
		プログラミング 住環境デザイン演習 卒業研究
専	講師	中島 美登子 ＜平成30年4月＞
		住環境学 くらしと建設の技術史 建築計画学 建築設計 I 建築設計 II 都市環境デザイン概論 建築・都市環境セミナー 卒業研究 災害行動と被災者支援 災害調査法

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	講師	佐藤 敬子 ＜平成30年4月＞
		人間工学基礎 ベクトル解析 機械システム実験・実習 I 卒業研究
専	講師	松下 春奈 ＜平成30年4月＞
		基礎数学演習 非線形最適化法 ビッグデータ解析 情報通信実験 I 卒業研究
専	講師	林 純一郎 ＜平成30年4月＞
		プログラミング 機械システム実験・実習 I 数値解析(機械システムコース) 画像処理 卒業研究
専	講師	高橋 亨輔 ＜平成30年4月＞
		プログラミング 防災危機管理概論 防災情報科学 レジリエンスデザイン 防災ボランティア講座 防災ボランティア実習 災害調査法 数理シミュレーション 防災危機管理セミナー 卒業研究
専	講師	玉置 哲也 ＜平成30年4月＞
		プログラミング 都市環境デザイン概論 建築・都市環境セミナー 住環境デザイン演習 卒業研究
専	講師	中島 美登子 ＜平成30年4月＞
		住環境学 くらしと建設の技術史 建築計画学 建築設計 I 建築設計 II 都市環境デザイン概論 建築・都市環境セミナー 卒業研究 災害行動と被災者支援 災害調査法
専	講師	守屋 均 平成32年3月定年退職予定 ＜平成30年4月＞
		測量学 測量実習 環境生態学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	講師	松田 伸也 ＜平成30年4月＞
		材料力学Ⅰ(先端マテリアル科学コース) 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅰ 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルリスクマネジメント演習 卒業研究
専	助教	釜床 美也子 ＜平成30年4月＞
		技術英語 革新デザイン史 建築設計基礎 景観デザイン論 建築設計Ⅱ 建築設計Ⅰ 都市環境デザイン概論 建築設備 建築・都市環境セミナー 住環境デザイン演習 建築法規 卒業研究
専	助教	山口 堅三 ＜平成30年4月＞
		技術英語 ベクトル解析 工業材料概論Ⅰ 工業材料概論Ⅱ 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅰ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 光材料物性 卒業研究
専	助教	森 裕 ＜平成30年4月＞
		センシングⅠ 情報通信実験Ⅰ 情報通信デザイン演習 卒業研究
専	助教	藤井 容子 ＜平成30年4月＞
		建築設計基礎 建築設計Ⅰ 建築設計Ⅱ 都市環境デザイン概論 建築・都市環境セミナー 住環境デザイン演習 建築法規 卒業研究
専	助教	米谷 雄介 ＜平成30年4月＞
		情報システム・セキュリティ概論 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	講師	松田 伸也 ＜平成30年4月＞
		材料力学Ⅰ(先端マテリアル科学コース) 固体力学入門 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅰ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 構造材料プロセス マテリアルリスクマネジメント演習 卒業研究
専	助教	釜床 美也子 ＜平成30年4月＞
		技術英語 革新デザイン史 建築設計基礎 景観デザイン論 建築設計Ⅱ 建築設計Ⅰ 都市環境デザイン概論 建築設備 建築・都市環境セミナー 住環境デザイン演習 建築法規 卒業研究
専	助教	山口 堅三 ＜平成30年4月＞
		技術英語 ベクトル解析 工業材料概論Ⅱ 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅰ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 卒業研究
専	助教	森 裕 ＜平成30年4月＞
		センシングⅠ 情報通信実験Ⅰ 情報通信デザイン演習 卒業研究
専	助教	藤井 容子 ＜平成30年4月＞
		建築設計基礎 建築設計Ⅰ 建築設計Ⅱ 都市環境デザイン概論 建築・都市環境セミナー 住環境デザイン演習 建築法規 卒業研究
専	助教	米谷 雄介 ＜平成30年4月＞
		情報システム・セキュリティ概論 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	助教	松岡 諒 ＜平成30年4月＞ 情報通信デザイン演習 情報通信実験Ⅱ 情報通信リスクマネジメント演習 卒業研究
		石塚 裕己 ＜平成30年4月＞ 機械システム実験・実習Ⅰ 機械システム実験・実習Ⅱ 基礎加工学 機械システム実験・実習Ⅲ
兼任	講師	高水 徹 ＜平成30年4月＞ 異文化コミュニケーション
兼任	教授	寺尾 徹 ＜平成30年4月＞ 自然災害科学 気象災害科学
兼任	教授	山本 陽一 ＜平成30年4月＞ 工業と法
兼任	准教授	永富 太一 ＜平成30年4月＞ 産業財産権
兼任	教授	片山 健至 ＜平成30年4月＞ 化学
兼任	教授	田淵 光昭 ＜平成30年4月＞ 生物学
兼任	教授	佐藤 正資 ＜平成30年4月＞ 化学実験
兼任	准教授	古本 敏夫 ＜平成30年4月＞ 化学実験
兼任	教授	望岡 亮介 ＜平成30年4月＞ 生物学実験
兼任	准教授	諸隈 正裕 ＜平成30年4月＞ 生物学実験
兼任	准教授	磯打 千雅子 ＜平成30年4月＞ 防災危機管理概論 被害想定と防災計画 地域・国際活動論 災害調査法 危機管理実習 事業継続マネジメント 防災危機管理セミナー
兼任	准教授	松村 伸二 ＜平成30年4月＞ 気象災害科学
兼任	准教授	小林 剛 ＜平成30年4月＞ 環境生態学 緑化の理論と技術
兼任	教授	安井 敏晃 ＜平成30年4月＞ 経営危機管理マネジメント

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	助教	松岡 諒 ＜平成30年4月＞ 情報通信デザイン演習 情報通信実験Ⅱ 情報通信リスクマネジメント演習 卒業研究
		石塚 裕己 ＜平成30年4月＞ 機械システム実験・実習Ⅰ 機械システム実験・実習Ⅱ 基礎加工学 機械システム実験・実習Ⅲ
兼任	講師	高水 徹 ＜平成30年4月＞ 異文化コミュニケーション
兼任	教授	寺尾 徹 ＜平成30年4月＞ 自然災害科学 気象災害科学
兼任	教授	山本 陽一 ＜平成30年4月＞ 工業と法
兼任	准教授	永富 太一 ＜平成30年4月＞ 産業財産権
兼任	教授	片山 健至 ＜平成30年4月＞ 化学
兼任	教授	田淵 光昭 ＜平成30年4月＞ 生物学
兼任	教授	佐藤 正資 ＜平成30年4月＞ 化学実験
兼任	准教授	古本 敏夫 ＜平成30年4月＞ 化学実験
兼任	教授	望岡 亮介 ＜平成30年4月＞ 生物学実験
兼任	准教授	諸隈 正裕 ＜平成30年4月＞ 生物学実験
兼任	准教授	磯打 千雅子 ＜平成30年4月＞ 防災危機管理概論 被害想定と防災計画 地域・国際活動論 災害調査法 危機管理実習 事業継続マネジメント 防災危機管理セミナー
兼任	准教授	松村 伸二 ＜平成30年4月＞ 気象災害科学
兼任	准教授	小林 剛 ＜平成30年4月＞ 環境生態学 緑化の理論と技術
兼任	教授	安井 敏晃 ＜平成30年4月＞ 経営危機管理マネジメント

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	平尾 智広 ＜平成30年4月＞
		災害行動と被災者支援
兼任	教授	藤澤 一仁 ＜平成30年4月＞
		危機管理の実務
兼任	教授	鹿子嶋 仁 ＜平成30年4月＞
		災害・危機管理と法
兼任	講師	Baillie Peter John ＜平成30年4月＞
		国際コミュニケーションⅠ
		国際コミュニケーションⅡ
兼任	講師	Fry Nicholas Daniel ＜平成30年4月＞
		国際コミュニケーションⅠ
		国際コミュニケーションⅡ
兼任	講師	上杉 康代 ＜平成30年4月＞
		色彩学
兼任	講師	塚本 カナエ ＜平成30年4月＞
		生活のデザイン
		伝統を生かしたデザイン 未来のデザイン
兼任	講師	松村 泰起 ＜平成30年4月＞
		構造力学基礎
兼任	講師	井上 正憲 ＜平成30年4月＞
		プロダクト造形演習
兼任	講師	井上 由季子 ＜平成30年4月＞
		コミュニケーションデザイン演習Ⅰ
兼任	講師	平見 尚隆 ＜平成30年4月＞
		イノベーション・エコシステム形成論
兼任	講師	園山 隆輔 ＜平成30年4月＞
		ロボットデザイン概論
兼任	講師	服部 哲郎 ＜平成30年4月＞
		職業指導概論Ⅰ
		職業指導概論Ⅱ
兼任	講師	天野 雄一郎 ＜平成30年4月＞
		建築設備
兼任	講師	曾根 康仁 ＜平成30年4月＞
		電気通信法規
兼任	講師	生越 重章 ＜平成30年4月＞
		電気通信法規
兼任	講師	伊藤 寛 ＜平成30年4月＞
		基礎数学演習
兼任	講師	竹本 恵一 ＜平成30年4月＞
		基礎物理学演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	平尾 智広 ＜平成30年4月＞
		災害行動と被災者支援
兼任	教授	藤澤 一仁 ＜平成30年4月＞
		危機管理の実務
兼任	教授	鹿子嶋 仁 ＜平成30年4月＞
		災害・危機管理と法
兼任	講師	Baillie Peter John ＜平成30年4月＞
		国際コミュニケーションⅠ
		国際コミュニケーションⅡ
兼任	講師	Fry Nicholas Daniel ＜平成30年4月＞
		国際コミュニケーションⅠ
		国際コミュニケーションⅡ
兼任	講師	上杉 康代 ＜平成30年4月＞
		色彩学
兼任	講師	松村 泰起 ＜平成30年4月＞
		構造力学基礎
兼任	講師	井上 正憲 ＜平成30年4月＞
		プロダクト造形演習
兼任	講師	井上 由季子 ＜平成30年4月＞
		コミュニケーションデザイン演習Ⅰ
兼任	講師	平見 尚隆 ＜平成30年4月＞
		イノベーション・エコシステム形成論
兼任	講師	園山 隆輔 ＜平成30年4月＞
		ロボットデザイン概論
兼任	講師	服部 哲郎 ＜平成30年4月＞
		職業指導概論Ⅰ
		職業指導概論Ⅱ
兼任	講師	平野 祐一 ＜平成30年4月＞
		くらしと建設の技術史
兼任	講師	天野 雄一郎 ＜平成30年4月＞
		建築設備
兼任	講師	曾根 康仁 ＜平成30年4月＞
		電気通信法規
兼任	講師	生越 重章 ＜平成30年4月＞
		電気通信法規
兼任	講師	伊藤 寛 ＜平成30年4月＞
		基礎数学演習
兼任	講師	竹本 恵一 ＜平成30年4月＞
		基礎物理学演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名 福井 信夫
兼任	講師	<平成30年4月>
		基礎化学演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名 福井 信夫
兼任	講師	<平成30年4月>
		基礎化学演習

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 - ・ その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

<p>○教員の専門性を鑑み、担当教員を追加 山口順一（教授 平成33年3月定年退職予定）、佛國哲朗（教授 平成33年3月定年退職予定）、長谷川修一（教授 平成33年3月定年退職予定）、今井慈郎（教授 平成33年3月定年退職予定）、石井明（教授 平成33年3月定年退職予定）、守屋均（講師 平成32年3月定年退職予定）</p> <p>○教員の負担軽減を考慮し、担当科目を変更 掛川（1科目減）、堀川（1科目減）、高尾（1科目減）、高橋（1科目減）、北島（1科目減）、鈴木（1科目減）、松本（1科目減）、石原（1科目減）、吉村（2科目減）、山口（堅）（2科目減）</p> <p>○兼任教員の未就任 塚本カナエ</p> <p>○教員の専門性を鑑み、担当科目を追加 工業概論（大場）、基礎数学演習（荒川）、確立・統計（荒川）、工業材料概論Ⅰ（鶴町、舟橋）、光材料物性（鶴町）、工業材料概論Ⅱ（石井（知））、材料力学Ⅱ（平田）、弾性力学（平田）、現代制御（前山）、機械力学Ⅱ（前山）、リスクマネジメント演習（防災・危機管理コース）（野々村）、工学実務（香川、佐々木）、システム制御（佐々木）、創造工学倫理（井上）、有機化学Ⅰ（磯田）、ペクトル解析（佐藤）、都市環境デザイン概論（玉置）、建築・都市環境セミナー（玉置）、固体力学入門（松田）、先端マテリアル科学演習Ⅱ（松田）、構造材料プロセス（松田）、くらしと建設の技術史（平野）</p>

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

- (注) ・ 本様式は、当該国際連携学科等に所属し授業科目を担当する専任教員（同一の学部又は研究科内の他の学科又は専攻の専任教員（研究指導教員等）が兼ねて担当する場合も含める）について記入してください。

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
22 名	11 名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) 一② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
40	22	9	6	77	46	22	11	7	86	40	22	9	6	77
(46)	(22)	(11)	(7)	(86)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告書提出時）の完成年度時の計画**」には、「**現在（報告書提出時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) 一③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) 一④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C) = $\frac{77}{77} = 100$ %

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) 一⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 = $\frac{0}{86} = 0$ %

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(注)・本様式は、当該国際連携学科等に所属し授業科目を担当する専任教員(同一の学部又は研究科内の他の学科又は専攻の専任教員研究指導教員等)が兼ねて担当する場合も含める)について記入してください。

(3) -① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退(未就任)の理由				
該当なし										
合計(D)				後任補充状況の集計(E)						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・兼任兼任教員が担当する(している)場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
該当なし										
合計(F)				後任補充状況の集計(G)						
辞任した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・兼任兼任教員が担当する(している)場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計(D)+(F)				後任補充状況の集計(E)+(G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{0}{77} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
					該当なし		
合計					後任補充状況の集計		
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
	<div data-bbox="459 555 1086 696" style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 該当なし </div>		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<創造工学部 創造工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 卒業要件単位数 防災・危機管理コース (学部開設科目 必修4 4 単位)</p> <p>情報システム・セキュリティコース (学部開設科目 必修科目5 8 単位)</p>	<p>① 授業科目の専門性をより高めるため、必修科目1科目(防災ボランティア実習)の単位数を1単位から2単位に変更。それに伴い防災・危機管理コースの学部開設科目の必修科目の単位数を4 5 単位とした。</p> <p>情報システム・セキュリティコースの教育課程を見直し、選択科目1科目(確率・統計)を必修科目とした。それに伴い情報システム・セキュリティコースの学部開設科目の必修科目の単位数を6 0 単位とした。</p>

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 大学設置基準第5 1 条2 項に規定されている携外国大学との「協議の場」について、実施状況(開催日・議題等)を記載してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 創造工学部教育改善部会</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) 5月以降開催予定</p> <p>c 委員会の審議事項等 教育目標・教育プログラム等に関する事項 教育の自己点検及び外部評価に関する事項 FDの実施 授業評価に関する事項 その他教育改善に関する事項一般</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>教育改善部会主催のFDを年4～5回開催 教員の教育・研究等の資質を維持向上に係るテーマを設定し、FDを実施する。 ※平成29年度における実施状況</p> <p>①日時：平成29年9月11日(月)14:00～14:55 内容：講演「香川大学の障害のある学生に対する支援体制」 参加者：42名</p> <p>②日時：平成29年9月21日(木)16:30～18:00 内容：講演「問題解決のデザイン：デザイン思考能力を育成するアクティブラーニングのススメ」 参加者：32名</p> <p>③日時：平成29年11月7日(火)14:40～15:40 内容：講演「本学におけるe-Learningの取り組み ー実践編ー」 参加者：25名</p> <p>④日時：平成30年3月6日(火)15:00～16:50 内容：講演「学生の授業外学修時間の増加・確保を目指して」 参加者：36名</p> <p>⑤日時：平成30年3月19日(月)10:30～12:00 内容：講演「創造工学部カリキュラムとその履修指導について」 参加者：55名</p>
--

- b 実施方法
教育改善部会が必要と判断し設定したテーマについて、学部内外から講師を招き、講演等を実施する。
- c 開催状況（教員の参加状況含む）
平成29年度の要領で実施予定（参考／平成29年度FD実績）
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
該当なし

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

- a 実施の有無及び実施時期
※平成29年度における実施状況
学期毎に実施
- b 教員や学生への公開状況、方法等
※平成29年度における実施状況

アンケート集計結果は学生に公表し、教員にも集計結果をフィードバックしている。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

教員の配置、教育課程の編成、施設・設備の整備等を行い、平成30年度4月に開設した。
平成30年度は入学定員330人に対し347人の入学者を得た。
開設初年度としては、予定どおり進行していると考えられる。
今後の予定としては、学年進行によって生じる課題について洗い出しを行い、予測される課題に適切に対応できるように対応策を検討していきたい。

② 自己点検・評価報告書

- a 公表（予定）時期
平成33年度に自己点検・評価報告書（大学全体）を実施・公表（予定）
- b 公表方法
大学HPに公表（予定）

③ 認証評価を受ける計画

平成34年度に機関別認証評価を受けるべく、学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表（予定）の有無 (有 無)
- b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 (平成30年 8月 1日)

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。